聖書の力の法則

イエス･キリストの絶対的な力は、人を堕落させることはない。

イエスは近づいて来て、彼らに言われた。「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられている。だから、行って、あらゆる国の人々を弟子とし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」アーメン。マタイによる福音書 28:18-20

しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受け、エルサレム、ユダヤ全土、サマリア、そして地の果てまで、わたしの証人となるでしょう。（使徒行伝 1:8）

モーセ五書

そして、私が全力を尽くしてあなた方の父に仕えてきたことは、あなた方もご存じでしょう。 私にはあなたを傷つける力がある。しかし、昨夜、あなたの父の神が私にこう言われた。「ヤコブに対して、良いことも悪いことも言ってはならない。」 創世記 31: 6、29

そして彼は言った、「あなたの名はもはやヤコブではなく、イスラエルと呼ばれるであろう。あなたは神と人に対して力を持つ君主であり、勝利を得たからである。」 創世記 32:28

ルベンよ、あなたは私の長子、私の力、私の強さの始まり、威厳の極み、力の極みである。創世記 49:3

まさにこのために、わたしはあなたを立てたのだ。それは、あなたを通してわたしの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるためである。 出エジプト記 9:16

主よ、あなたの右の手は力に満ちて輝かしくなりました。主よ、あなたの右の手は敵を打ち砕きました。 出エジプト記 15:6

もし彼女が、自分を婚約させた主人の意に沿わないならば、主人は彼女を贖うことができる。主人は彼女を異国の民に売り渡すことはできない。なぜなら、主人は彼女を欺いたからである。 出エジプト記 21:8

モーセは主なる神に懇願して言った。「主よ、なぜあなたは、大いなる力と力強い御手をもってエジプトの地から導き出したあなたの民に対して、激しい怒りを燃やされるのですか。」 出エジプト記 32:11

わたしはあなたの権力の誇りを打ち砕き、あなたの天を鉄のように、あなたの地を青銅のようにする。 そして彼らは、追撃者もいないのに、まるで剣の前に立つかのように互いに倒れ、敵の前に立ち向かう力はなくなるだろう。 レビ記 26: 19、37

そして今、私はあなたに懇願します。あなたが言われたとおり、私の主の力が大いなるものでありますように。 民数記 14:17

バラムはバラクに言った。「見よ、私はあなたのところに来ました。今、私には何かを言う権限が少しでもあるでしょうか。神が私の口に授けてくださる言葉を、私は語るでしょう。」 民数記 22:38

そして、主はあなたの先祖たちを愛しておられたので、彼らの子孫を選び、その偉大な力によってあなたをエジプトから連れ出されたのです。 申命記 4:37

そしてあなたは心の中で言う、「私の力と私の手の力によって、この富を得たのだ」と。しかし、あなたはあなたの神、主を覚えなければならない。富を得る力をあなたに与えるのは主であり、それは主があなたの先祖たちに誓われた契約を、今日のように確立するためである。 申命記 8: 17-18

しかし彼らはあなたの民であり、あなたの相続人であり、あなたがその偉大な力と伸ばした腕によって連れ出した者たちです。 申命記 9:29

主は、その民の力が失われ、閉じ込められた者も残された者もいないのを見て、そのしもべたちのために悔い改められる。 申命記 32:36

歴史

アイの人々が後ろを振り返ると、見よ、町の煙が天に昇り、彼らはどちらにも逃げることができなかった。そして荒野に逃げた人々は、追っ手に向かって引き返した。 ヨシュア記 8:20

ヨシュアはヨセフの家、すなわちエフライムとマナセに語りかけ、こう言った。「あなた方は偉大な民であり、大きな力を持っている。あなた方は一つのくじだけを持つのではない。 ヨシュア記 17:17

さて、ベニヤミン族にキシュという名の人がいた。彼はアビエルの子、ゼロルの子、ベコラトの子、アフィアの子であり、ベニヤミン族の力強い人であった。 サムエル記上 9:1

するとダビデと彼と共にいた人々は声を上げて泣き、泣き疲れて涙が枯れるまで泣き続けた。 サムエル記上 30:4

神は私の力であり、私の権威である。そして、神は私の道を完全にしてくださる。 サムエル記下 22:33

しかし、あなた方をエジプトの地から大いなる力と伸ばされた御腕をもって導き出した主を、あなた方は畏れ、主を拝み、主にいけにえをささげなければならない。 列王記下 17:36

それゆえ、彼らの住民は力が弱く、落胆し、混乱していた。彼らは野の草、青草、屋根の上の草、芽吹く前に枯れてしまった穀物のようであった。 列王記下 19:26

そして、その年が過ぎ、王たちが戦いに出陣する頃になると、ヨアブは軍隊を率いて出陣し、アンモン人の国を荒廃させ、ラバを包囲した。しかし、ダビデはエルサレムにとどまっていた。ヨアブはラバを打ち破り、これを滅ぼした。 歴代誌上 20:1

主よ、偉大さ、力、栄光、勝利、威厳はすべてあなたのものです。天にあるものも地にあるものもすべてあなたのものです。主よ、王国はあなたのものです。あなたはすべてのものの上に高く上げられています。 富も名誉もあなたから来る。あなたはすべてを統治し、あなたの手には力と権威があり、あなたの手には偉大さを成し遂げ、すべての人に力を与える力がある。 歴代誌上 29: 11-12

アサは主なる神に叫び求め、言った。「主よ、あなたは多くの者であろうと、力のない者であろうと、助けることを何ら苦にされません。主なる私たちの神よ、私たちをお助けください。私たちはあなたに頼り、あなたの御名によってこの大軍に立ち向かいます。主よ、あなたは私たちの神です。人があなたに打ち勝つことがないようにしてください。」 歴代誌下 14:11

そして言った、「わが先祖の神、主よ、あなたは天におられる神ではありませんか。異邦のすべての王国を支配しておられるのではありませんか。あなたの御手には力と権威があり、あなたに敵対できる者は誰もいないのではないでしょうか。」 歴代誌下 20:6

そして彼らはアハズヤを探し出し、捕らえた（彼はサマリアに隠れていた）。そして彼をエフーのもとに連れて行き、殺して葬った。彼らは言った、「彼は心を尽くして主を求めたヨシャファトの子だからである」。こうしてアハズヤの家は王国を維持する力を失ってしまった。 歴代誌下 22:9

しかし、もし行くつもりなら、行きなさい。戦いに備え、強くありなさい。神はあなたを敵の前に倒してくださる。神には助ける力と打ち倒す力があるからだ。 歴代誌下 25:8

そして彼らの指揮下には、30 万 7500 人の軍隊があり、王を助けて敵と戦うために、強大な力で戦った。 歴代誌下 26:13

その後、アッシリアの王セナケリブは家臣をエルサレムに送った（ただし、彼自身はラキシュを包囲し、全軍を率いていた）。そして、ユダの王ヒゼキヤとエルサレムにいたユダの民全員にこう言った。 歴代誌下 32:9

さて、アルタクセルクセス王の手紙の写しがレフムと書記シムシャイ、そして彼らの仲間たちの前で読み上げられると、彼らは急いでエルサレムのユダヤ人のところへ行き、力と権力によって彼らにそれを止めさせた。 エズラ記 4:23

道中で敵と戦うために兵士と騎兵の部隊を王に求めるのは、恥ずかしいことでした。なぜなら、私たちは王にこう言ったからです。「私たちの神の手は、神を求めるすべての人に

恵みをもたらしますが、神を捨てるすべての人には、神の力と怒りが下ります。」 エズラ記 8:22

今、これらはあなたのしもべであり、あなたの民です。あなたは彼らを、あなたの偉大な力と、あなたの力強い御手によって贖われました。 ネヘミヤ記 1:10

しかし今や、私たちの肉体は兄弟たちの肉体と同じであり、私たちの子供は彼らの子供と同じである。見よ、私たちは息子や娘を奴隷として連れて行き、すでに奴隷にされている娘もいる。私たちの土地やぶどう畑は他人のものとなっているため、私たちには彼女たちを贖う力はない。 ネヘミヤ記 5:5

治世三年目に、彼はすべての王子と家臣のために宴会を催した。ペルシアとメディアの権力者、各州の貴族と王子たちが彼の前に集まった。 エステル記 1:3

そこで王は、各都市にいるユダヤ人に、集まって命を守るために、彼らを攻撃する民と州のすべての勢力、子供も女性も、破壊し、殺し、滅ぼし、彼らの戦利品を略奪することを許可した。 エステル記 8:11

さて、第十二の月、すなわちアダルの月の十三日、王の命令と布告が実行に移される日が近づき、ユダヤ人の敵が彼らを支配しようと望んでいた日であった（しかし、実際にはユダヤ人が彼らを憎む者たちを支配することになった）。 エステル記 9:1

そして、王の力と偉大さを示すすべての行い、そして王がモルデカイを昇進させたことに関する彼の偉大さの宣言は、メディアとペルシャの王たちの年代記に記されているのではないか。 エステル記 10:2

詩

主はサタンに言われた。「見よ、彼の持ち物はすべてお前の支配下にある。ただし、彼自身には手を出すな。」こうしてサタンは主の前から出て行った。 ヨブ記 1:12

飢饉の時には、主はあなたを死から救い出し、戦争の時には、剣の力から救い出すであろう。 ヨブ記 5:20

なぜ悪人は生き、老いて、力強くあるのか? ヨブ記 21:7

彼はその絶大な力で私に不利な訴訟を起こすだろうか? いや、そうではない。むしろ、彼は私に力を与えてくれるだろう。 ヨブ記 23:6

彼はその力で強者をも引き寄せ、立ち上がると、誰も命の保証を得られない。 ヨブ記 24:22

あなたは力のない者をどのように助けたのか。力のない腕をどのようにして救ったのか。 ヨブ記 26:2

彼はその力で海を分け、その知恵で傲慢な者たちを打ち砕く。見よ、これらは彼の行いのほんの一部にすぎない。しかし、彼のことはほんのわずかしか知られていない。彼の力の轟きを誰が理解できるだろうか。 ヨブ記 26: 12、14

見よ、神はその力によって人を高める。誰が神のように教えるだろうか。 ヨブ記 36:22

全能者に触れることは、私たちには不可能である。彼は力と裁きと正義に満ち溢れており、苦しめることはない。 ヨブ記 37:23

私は彼の身体的な特徴も、力も、美しい容姿も隠さない。 ヨブ記 41:12

主よ、あなたの力によって高められよ。そうすれば、私たちはあなたの力を歌い、賛美します。 詩篇 21:13

私の魂を剣から救い出してください。私の愛しい人を犬の力から救い出してください。 詩篇 22:20

主の声は力強く、主の声は威厳に満ちている。 詩篇 29:4

私は悪人が大きな力を持ち、青々とした月桂樹のように勢力を広げているのを見た。 詩篇 37:35

しかし、神は私の魂を墓の力から贖い出してくださる。神は私を受け入れてくださる。セラ。 詩篇 49:15

彼らを殺さないでください。私の民が忘れてしまうからです。あなたの力で彼らを散らし、我らの盾である主よ、彼らを打ち倒してください。 しかし、わたしはあなたの力を歌います。まことに、朝にはあなたの慈しみを声高らかに歌います。あなたはわたしの苦難の日に、わたしの守りであり、避難所であったからです。 詩篇 59 :11、16

神は一度語られた。私は二度これを聞いた。力は神に属する。 詩篇 62:11

聖所であなたを見たように、あなたの力と栄光を再び見たいのです。 詩篇 63:2

その力によって山々をも堅く据え、力に身を包んでいる。 詩篇 65:6

神に言いなさい。「あなたの御業はなんと恐るべきことでしょう！ あなたの偉大な力によって、あなたの敵はあなたに服従するでしょう。」 彼はその力によって永遠に統治し、その目は諸国を見守る。反逆する者は自らを高めてはならない。セラ。 詩篇 66: 3、7

神よ、あなたは聖所から恐るべきお方です。イスラエルの神は、その民に力と権威を与えられる方です。神に祝福あれ。 詩篇 68:35

神よ、私が年老いて白髪になっても、私を見捨てないでください。私がこの世代にあなたの力強さを、そして来るべきすべての世代にあなたの権威を示すまで。 詩篇 71:18

彼は天に東風を吹かせ、その力によって南風をもたらした。 詩篇 78:26

囚人の嘆きを御前に届け、御自身の偉大な力によって、死刑を宣告された者たちを救いたまえ。 詩篇 79:11

あなたの怒りの力は誰が知っているだろうか。あなたの恐れに応じて、あなたの憤りも激しい。 詩篇 90:11

しかし、イエスは御自身の名のために彼らを救われた。それは、ご自身の偉大な力を知らしめるためであった。 詩篇 106:8

あなたの民は、あなたの力の日、聖なる美しさの中で、朝の胎内から喜んで従うでしょう。あなたは若さの露を持っています。 詩篇 110:3

彼は、異邦人の遺産を彼らに与えるために、自らの業の力を民に示した。 詩篇 111:6

彼らはあなたの王国の栄光を語り、あなたの力について語るでしょう。 詩篇 145:11

我らの主は偉大であり、偉大な力をお持ちである。その理解は無限である。 詩篇 147:5

主をほめたたえよ。聖所で神をほめたたえよ。力の天で神をほめたたえよ。 詩篇 150:1

善を行う力があるならば、それに値する人々に善を行うことを惜しんではならない。 箴言 3:27

死と生は舌の力にある。舌を愛する者はその実を食べるであろう。 箴言 18:21

そこで私は戻って、太陽の下で行われているあらゆる虐げられたことを思い巡らした。見よ、虐げられた者たちの涙。彼らには慰める者がいなかった。虐げる者たちの側には力があったが、彼らには慰める者がいなかった。 伝道の書 4:1

神が富と財産を与え、それを享受し、自分の分け前を取り、自分の労苦に喜びを見出す力をお与えになった人は皆、神からの賜物である。 伝道の書 5:19

神が富と財産と名誉を与え、望むものすべてにおいて何一つ欠けることのない人がいても、神はその人にそれを食べる力をお与えにならないので、他人がそれを食べる。これは虚栄であり、悪しき病である。 伝道の書 6:2

王の言葉があるところには権力がある。誰が王に「あなたは何をしているのか」と尋ねることができるだろうか。 霊を支配してその霊を留める力を持つ者はいない。死の日にも、そのような力を持つ者はいない。その戦いにおいて、免罪符はなく、悪はそれに身を委ねた者を救い出すことはできない。 伝道の書 8: 4、8

預言

それゆえ、彼らの住民は力が弱く、恐れおののき、混乱した。彼らは野の草、青草、屋根の上の草、芽吹く前に枯れてしまった穀物のようであった。イザヤ書 37:27

目を高く上げて、これらのものを創造し、その軍勢を数え上げられた方を見よ。その方は偉大な力によって、それらすべてを名で呼び、力強く、一つとして欠けるものはない。弱った者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。イザヤ書 40:26,29

戦車と馬、軍隊と権力をもたらす者よ、彼らは共に横たわり、立ち上がらない。彼らは滅び、麻くずのように消え去る。イザヤ書 43:17

見よ、彼らはわらのようになる。火が彼らを焼き尽くす。彼らは炎の力から逃れることはできない。暖をとる炭火もなく、その前に座る火もない。イザヤ書 47 章 14 節

それゆえ、わたしが来たとき、人がいなかったのか。わたしが呼んだとき、答える者がいなかったのか。わたしの手は、贖うことができないほど短いのか。あるいは、わたしには救い出す力がないのか。見よ、わたしの叱責によって、わたしは海を干上がらせ、川を荒野にする。水がないので、魚は悪臭を放ち、渇きのために死ぬ。イザヤ書 50:2

主は御力によって地を造り、御知恵によって世界を確立し、御裁きによって天を広げられた。エレミヤ書 10:12

わたしは、わたしの偉大な力と伸ばした腕によって、地と、地上にいる人と獣を造り、わたしがふさわしいと思う者にそれを与えた。エレミヤ書 27 章 5 節

ああ、主なる神よ！見よ、あなたは偉大な力と伸ばされた腕によって天と地を造られた。あなたにとって不可能なことは何もない。（エレミヤ書 32:17）

主は御力によって地を造り、御知恵によって世界を確立し、御悟りによって天を広げられた。エレミヤ書 51:15

主なる神はこう仰せられる。「それは栄えるだろうか。主はそれを根こそぎ引き抜き、その実を切り落として枯らされるのではないか。春の葉はすべて枯れ果て、大いなる力も多くの人々もいなくても、根こそぎ引き抜かれるであろう。」 エゼキエル書 17:9

見よ、イスラエルの君主たちは皆、あなたのもとで血を流す力を持っていた。エゼキエル書 22 章 6 節

主はこう仰せられる。「エジプトを支える者たちも倒れ、その力の誇りは崩れ落ちる。彼らはシエネの塔から剣によって倒れる。」主なる神はこう仰せられる。（エゼキエル書 30:6）

王よ、あなたは王の王である。天の神があなたに王国と力と権威と栄光を与えられたからだ。（ダニエル書 2 章 37 節）

すると、王子たち、総督たち、将軍たち、そして王の顧問たちが集まって、これらの人々を見た。彼らの体には火が全く効かず、髪の毛一本も焦げておらず、衣服も変わらず、火の匂いも全くしなかった。（ダニエル書 3:27）

王は語り、言った。「これは大バビロンではないか。私が力の限りを尽くして、王国の宮殿として、また私の威光のために建てたものではないか。」ダニエル書 4:30

彼は救い出し、助け出し、天と地においてしるしと不思議な業を行う。ダニエルを獅子の力から救い出した方である。（ダニエル書 6 章 27 節）

そして彼は、私が川のほとりに立っているのを見た、二本の角を持つ雄羊のところへ来て、激しい怒りに駆られて彼に向かって走った。私は彼が雄羊に近づくのを見た。彼は雄羊に対して激しい怒りに駆られ、雄羊を打ち、その二本の角を折った。雄羊は彼の前に立つ力もなく、彼は雄羊を地面に投げ倒し、踏みつけた。雄羊を彼の手から救い出す者は誰もいなかった。ダニエル書 8 章 6-7 節

さて、それが砕かれたとき、四つの王国が立ち上がったように、その国から四つの王国が立ち上がるが、それは彼の力によるものではない。彼の力は強大になるが、それは彼自身の力によるものではない。彼は驚くべき破壊を行い、繁栄し、行い、強大な者と聖なる民を滅ぼすであろう。ダニエル書 8 章 22 節、24 節

そして、終わりの年に彼らは結びつくであろう。南の王の娘が北の王のもとに来て契約を結ぶからである。しかし、彼女は力の支配権を保持せず、彼もその力も持たないであろう。彼女は、彼女を連れてきた者たち、彼女を生んだ者、そしてこの時代に彼女を強くした者と共に、見捨てられるであろう。ダニエル書 11 章 6 節

彼は大軍を率いて南の王に戦いを挑むであろう。南の王もまた、非常に大軍を率いて戦いに挑むであろう。しかし、彼は持ちこたえられないであろう。なぜなら、彼らは彼に対して策略を巡らすからである。ダニエル書 11 章 25 節

しかし彼は金銀の宝物、そしてエジプトのすべての貴重品を支配するであろう。リビア人とエチオピア人は彼の足元にひれ伏すであろう。ダニエル書 11 章 43 節

わたしは、川の水の上に立っていた亜麻布の衣を着た人が、右手と左手を天に上げて、永遠に生きる方にかけて誓うのを聞いた。「それは一時、二時、半の期間である。聖なる民の力を散らすことが成し遂げられたとき、これらのことはすべて終わるであろう。」ダニエル書 12:7

彼は胎内にいる弟のかかとをつかみ、その力で神に訴えた。まことに、彼は天使に打ち勝ち、泣きながら彼に嘆願した。彼はベテルで彼を見つけ、そこで彼は私たちと語り合った。ホセア書 12:3-4

わたしは彼らを墓の力から贖い出し、死から救い出す。死よ、わたしはお前の災いとなる。墓よ、わたしはお前の滅びとなる。悔い改めはわたしの目から隠される。ホセア書 13:14

寝床で悪事を企み、悪事を働く者たちに災いあれ！朝が明けると、彼らはそれを実行する。それは彼らの手の力によるからだ。ミカ書 2 章 1 節

しかし、わたしは主の霊によって力と裁きと力に満ち、ヤコブにその背きを、イスラエルにその罪を告げ知らせる。ミカ書 3 章 8 節

主は怒るのが遅く、力に富み、決して悪人を罰しないことはない。主は旋風と嵐の中に道を持ち、雲は主の足元の塵である。ナホム書 1:3

打ち砕く者があなたの前に現れた。弾薬を蓄え、道を見守り、腰を強くし、力を力強く強めよ。ナホム書 2 章 1 節

その時、彼の心は変わり、彼は通り過ぎて罪を犯し、自分の力を自分の神に帰するであろう。ハバクク書 1:11

自分の家に邪悪な貪欲をむさぼり、高い所に巣を築こうとする者には災いあれ。そうすれば、彼は悪の力から逃れることができるであろう。ハバクク書 2 章 9 節

彼の輝きは光のようであった。彼の手からは角が生えていた。そして、そこに彼の力が隠されていた。ハバクク書 3:4

すると彼は答えて私に言った、「これはゼルバベルに対する主の言葉である。力によるのでもなく、権力によるのでもなく、わたしの霊によって、と万軍の主は言われる。」ゼカリヤ書 4 章 6 節

見よ、主は彼女を海に投げ出し、海の中で彼女の力を打ち砕かれる。彼女は火で焼き尽くされるであろう。ゼカリヤ書 9:4

福音書と使徒言行録

どうか私たちを誘惑に遭わせず、悪からお救いください。国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。アーメン。 マタイによる福音書 6:13

しかし、人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることをあなたがたが知るために、（それからイエスは中風の病人に言われた）起き上がり、床を取り上げて家に帰りなさい。 マタイによる福音書 9:6

しかし、群衆はそれを見て驚き、このような力を人間に与えた神を賛美した。 マタイによる福音書 9:8

そしてイエスは十二人の弟子を呼び寄せ、彼らに悪霊を追い出す力と、あらゆる病気やあらゆる疾患を癒す力を授けられた。 マタイによる福音書 10:1

イエスは答えて言われた。「あなたがたは聖書も神の力も知らないので、誤っているのです。」 マタイによる福音書 22:29

その苦難の日々の後、すぐに太陽は暗くなり、月は光を放たず、星は天から落ち、天の力は揺り動かされるであろう。 そのとき、人の子のしるしが天に現れる。そのとき、地上のすべての部族は嘆き悲しみ、彼らは人の子が力と大いなる栄光を伴って天の雲に乗って来るのを見るであろう。 マタイによる福音書 24: 29-30

イエスは彼に言われた。「あなたが言ったとおりです。しかし、わたしはあなたがたに言います。これからあなたがたは、人の子が力ある者の右の座に着き、天の雲に乗って来るのを見るでしょう。」 マタイによる福音書 26:64

イエスは近づいて来て彼らに言われた。「天においても地においても、すべての権威はわたしに与えられている。」 それゆえ、行って、あらゆる国の人々を弟子とし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。アーメン。マタイによる福音書 28: 18-20

しかし、人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることをあなたがたが知るために、（彼は中風の病人にこう言った。） マルコによる福音書 2:10

また、病気を治す力、悪霊を追い出す力も与えられる。 マルコによる福音書 3:15

そしてイエスは十二人を呼び寄せ、二人ずつ遣わし始め、汚れた霊を支配する権威を彼らに与えた。 マルコによる福音書 6:7

そしてイエスは彼らに言われた、「まことにあなたがたに告げます。ここに立っている者の中には、神の国が力をもって来るのを見るまでは、死を味わわない者がいます。」 マルコによる福音書 9:1

するとイエスは彼らに答えて言われた。「あなたがたは聖書も神の力も知らないために、誤っているのではないのか。」 マルコによる福音書 12:24

天の星は落ち、天にある力は揺り動かされるであろう。 その時、人々は人の子が大きな力と栄光を伴って雲に乗って来るのを見るであろう。 マルコによる福音書 13: 25-26

イエスは言われた。「わたしはそうである。あなたがたは人の子が力ある者の右に座し、天の雲に乗って来るのを見るであろう。」 マルコによる福音書 14:62

彼はエリヤの霊と力をもって主の前に進み、父たちの心を子らに向けさせ、不従順な者たちを義人の知恵に立ち返らせ、主のために備えられた民を整えるであろう。 ルカによる福音書 1:17

すると天使は答えて言った、「聖霊があなたに臨み、いと高き方の力があなたを覆うでしょう。ですから、あなたから生まれる聖なる子は、神の子と呼ばれるでしょう。」 ルカによる福音書 1:35

すると悪魔はイエスに言った、「このすべての権威と栄光をあなたに与えよう。それは私に与えられているものであり、私が望む者に与えることができるのだ。」ルカによる福音書 4:6

イエスは聖霊の力に満たされてガリラヤに戻られた。すると、その評判は周辺地域全体に広まった。そして彼らは彼の教えに驚いた。なぜなら彼の言葉には力があったからである。すると皆は驚き、互いに話し合って言った。「これは何という言葉だろう！権威と力をもって汚れた霊に命じると、彼らは出て行くのだ。」ルカによる福音書 4 :14、32、36

ある日、イエスが教えておられると、ガリラヤ、ユダヤ、エルサレムのあらゆる町から来たファリサイ派の人々や律法学者たちがそばに座っていた。そして、主の力が彼らを癒すためにそこにあった。しかし、人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることをあなたがたが知るために、（イエスは中風の病人に言われた）わたしはあなたに言う。起き上がり、寝床を担いで家に帰りなさい。ルカによる福音書 5: 17、24

それからイエスは十二人の弟子たちを呼び集め、彼らにすべての悪霊を制する力と権威、そして病気を治す力を与えた。そして彼らは皆、神の偉大な力に驚嘆した。しかし、イエスがなさったすべてのことに皆が驚いていると、イエスは弟子たちに言われた。ルカによる福音書 9: 1、43

見よ、わたしはあなたがたに、蛇やサソリを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を与える。何ものも決してあなたがたを害することはない。ルカによる福音書 10:19

しかし、あなたがたが誰を恐れるべきかを前もって教えよう。殺した後、地獄に投げ込む力を持つ方を恐れなさい。まことに、あなたがたに言う。その方を恐れなさい。彼らがあなた方を会堂や役人や権力者のところに連れて行くとき、どのように答えるべきか、何を言うべきかなどと心配してはならない。ルカによる福音書 12: 5、11

そして彼らは彼を監視し、スパイを送り込んだ。スパイたちは正義の人を装い、彼の言葉を捉え、彼を総督の権力と権威に引き渡そうとした。ルカによる福音書 20:20

人々は恐れと、地上に起こる出来事への不安から、気を失うであろう。天の力が揺り動かされるからである。その時、人々は人の子が力と大いなる栄光を伴って雲に乗って来るのを見るであろう。ルカによる福音書 21: 26-27

私が毎日神殿であなたたちと共にいた時、あなたたちは私に手を伸ばしませんでした。しかし、今はあなたたちの時であり、闇の力が支配する時です。今後、人の子は神の力の右の座に着くであろう。ルカによる福音書 22: 53、69

見よ、わたしは父の約束をあなたがたに送る。しかし、あなたがたはエルサレムの都にとどまり、上からの力を授けられるまで待ちなさい。ルカによる福音書 24:49

しかし、彼を受け入れた者、すなわち彼の名を信じる者には、神の子となる特権をお与えになった。ヨハネによる福音書 1:12

誰もわたしからそれを奪うことはできない。わたしは自らそれを捨てるのだ。わたしにはそれを捨てる権威があり、またそれを取り戻す権威もある。この戒めは父から受けたものである。 ヨハネによる福音書 10:18

あなたが彼にすべての肉なるものに対する権威をお与えになったのは、あなたが彼にお与えになったすべての人に永遠の命を与えるためです。 ヨハネによる福音書 17:2

するとピラトは彼に言った。「私に何も言わないのか。私にはあなたを十字架につける権限も、釈放する権限もあることを知らないのか。」 イエスは答えた。「上からの権威がなければ、あなたは私に対して何の力も持ち得なかった。だから、私をあなたに引き渡した者は、より大きな罪を犯したのだ。」 ヨハネによる福音書 19: 10-11

そしてイエスは彼らに言われた。「父がご自身の権威によって定めておられる時や季節を知ることは、あなたがたの知るところではない。」 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受け、エルサレム、ユダヤ全土、サマリア、そして地の果てまで、わたしの証人となるでしょう。 使徒行伝 1: 7-8

ペテロはそれを見て、民衆に答えた。「イスラエルの人々よ、なぜこのことに驚くのですか。また、なぜ私たちをそんなに熱心に見つめるのですか。まるで私たちが自分たちの力や聖さによってこの人を歩かせたかのように。」 使徒行伝 3:12

そして彼らを真ん中に立たせて尋ねた。「あなたたちはどんな力によって、あるいはどんな名によって、このようなことをしたのか。」 そして使徒たちは、大いなる力をもって主イエスの復活を証しした。そして、彼らすべての上に大きな恵みが注がれた。 使徒行伝 4: 7、33

それがあなたの所有物であった間は、それはあなたのものではなかったか。そして、それが売られた後も、それはあなたの支配下にあったのではないか。なぜあなたはこのようなことを心に思い描いたのか。あなたは人に嘘をついたのではなく、神に嘘をついたのだ。 使徒行伝 5:4

そしてステファノは信仰と力に満ち溢れ、民衆の間で数々の奇跡と不思議な業を行った。 使徒行伝 6:8

人々は皆、身分の低い者から高い者まで、彼に耳を傾け、「この方は神の偉大な力である」と言った。 「わたしが手を置く者は誰でも聖霊を受けることができるように、わたしにもこの力をお与えください。」 使徒行伝 8: 10、19

神はナザレのイエスに聖霊と力を注がれた。イエスは善を行い、悪魔に虐げられているすべての人を癒して歩まれた。神がイエスと共におられたからである。 使徒行伝 10:38

彼らの目を開き、闇から光へ、サタンの力から神へと立ち返らせ、わたしに対する信仰によって聖められた者たちと共に、罪の赦しと相続を受けるようにするためである。 使徒行伝 26:18

書簡

そして、聖なる霊によって、死者からの復活によって、力をもって神の子と宣言された。私はキリストの福音を恥じません。なぜなら、それは信じる者すべてに救いをもたらす神の力だからです。ユダヤ人をはじめ、ギリシャ人にも。 なぜなら、神の目に見えない性質、すなわち永遠の力と神性は、世界の創造以来、造られたものを通して明らかに理解され、見えているからである。したがって、彼らには言い訳の余地がない。 ローマ人への手紙 1: 4、16、20

私は確信している。死も、命も、天使も、支配者も、権力者も、現在のものも、未来のものも、 ローマ人への手紙 8:38

聖書はファラオにこう言っている。「わたしがあなたを立てたのは、あなたを通してわたしの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるためである。」 陶工は粘土に対して、同じ粘土の塊から、尊い器と卑しい器とを造る力を持っていないだろうか。 もし神が、自らの怒りを示し、その力を知らしめようと望んで、滅びのために用意された怒りの器を、非常に忍耐強く耐え忍んだとしたらどうだろうか。 ローマ人への手紙 9: 17、21-22

すべての人は、上に立つ権威に服従すべきである。神によらない権威は存在せず、存在する権威はすべて神によって定められたものである。 それゆえ、権力に逆らう者は、神の定めに逆らうのである。そして、逆らう者は、自らに裁きを受けるであろう。 支配者は善行を行う者にとって恐ろしい存在ではなく、悪行を行う者にとって恐ろしい存在である。それなのに、あなたは権力を恐れないのか。善を行いなさい。そうすれば、あなたは権力者から称賛を受けるであろう。 ローマ人への手紙 13: 1-3

希望の神が、あなたがたを信仰によってあらゆる喜びと平和で満たし、聖霊の力によって希望に満ち溢れるようにしてくださいますように。 力強いしるしと不思議な業によって、神の御霊の力によって、エルサレムからイリュリコに至るまで、キリストの福音を完全に宣べ伝えました。 ローマ人への手紙 15: 13、19

さて、わたしの福音とイエス•キリストの宣教によってあなたがたを堅く立てる力のある方、すなわち、世の初めから隠されていた奥義の啓示によって堅く立てる力のある方に、 ローマ人への手紙 16:25

十字架の教えは、滅びる者にとっては愚かなことであるが、救われる私たちにとっては神の力である。 しかし、召された者たち、すなわちユダヤ人もギリシャ人も、キリストは神の力であり、神の知恵である。 コリント人への手紙第一 1: 18、24

そして私の話や説教は、人間の知恵による魅力的な言葉ではなく、御霊と力の現れによるものでした。 あなた方の信仰は、人間の知恵に基づくのではなく、神の力に基づくべきである。 コリント人への手紙第一 2: 4-5

しかし、主がお望みなら、私はまもなくあなたがたのところへ行きます。そして、高慢な者たちの言葉ではなく、力を見抜きます。 神の国は言葉にあるのではなく、力にあるのだ。 コリント人への手紙第一 4: 19-20

主イエス•キリストの御名によって、あなたがたが集まっているとき、私の霊は主イエス•キリストの力によって、 コリント人への手紙第一 5:4

すべてのことは私にとって許されているが、すべてのことが益となるわけではない。すべてのことは私にとって許されているが、私は何者にも支配されない。 神は主をよみがえらせたように、また、ご自身の力によって私たちをもよみがえらせてくださるでしょう。 コリント人への手紙第一 6: 12、14

妻は自分の体について権限を持たず、夫が権限を持つ。同様に、夫も自分の体について権限を持たず、妻が権限を持つ。 しかし、心に確固たる意志を持ち、必要性に迫られることなく、自分の意志をコントロールする力があり、処女を守ると心に決めた者は、良い行いをしている。 コリント人への手紙第一 7: 4、37

私たちには食べたり飲んだりする力はないのだろうか? 私たちには、他の使徒たちや主の兄弟たち、そしてケファスのように、姉妹や妻を導く権限がないのだろうか? それとも、私とバルナバだけが、働くことをやめる力を持っていないのだろうか? コリント人への手紙第一 9: 4-6

もし他の人々があなた方に対してこのような力を持っているなら、私たちはなおさら持っているのではないでしょうか。しかし、私たちはこの力を行使せず、キリストの福音の妨げにならないように、あらゆることを耐え忍んでいます。 それでは、私の報いは何でしょうか。それは、私が福音を宣べ伝えるとき、無償でキリストの福音を伝えることができ、福音において自分の力を濫用しないことです。 コリント人への手紙第一 9: 12、18

この理由から、女性は天使たちのゆえに頭に権威を帯びるべきである。 コリント人への手紙第一 11:10

そして終わりが来る。その時、彼は王国を父なる神に引き渡し、すべての支配とすべての権威と力を滅ぼすであろう。 コリント人への手紙第一 15:24

それは不名誉のうちに蒔かれ、栄光のうちに生える。それは弱さのうちに蒔かれ、力のうちに生える。 コリント人への手紙第一 15:43

しかし、私たちはこの宝を土の器に入れている。それは、この卓越した力が私たちのものではなく、神のものであることを示すためである。 コリント人への手紙第二 4:7

真理の言葉によって、神の力によって、右にも左にも義の武具を身に着けて、 コリント人への手紙第二 6:7

彼らの力について、私は証言する。いや、彼らは自らの力を超えて、自ら進んで行ったのだ。 コリント人への手紙第二 8:3

彼らによれば、彼の書簡は重厚で力強いが、彼の存在感は弱々しく、その言葉は取るに足らないものだという。 コリント人への手紙第二 10:10

すると主は私に言われた。「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さの中でこそ完全に現れるからだ。」ですから、私はむしろ自分の弱さを誇りましょう。キリストの力が私の上に宿るためです。 コリント人への手紙第二 12:9

キリストは弱さゆえに十字架につけられましたが、神の力によって生きておられます。私たちもキリストにあって弱い者ですが、神の力によってキリストと共に生き、あなたがたに接するのです。 コリント人への手紙第二 13:4

ですから、私は離れている間にこれらのことを書いています。それは、もし私がそこにいたら、主が私に与えてくださった力を、破壊のためではなく、人を励ますために用いて、鋭い言葉を使うことがないようにするためです。 コリント人への手紙第二 13:10

そして、信じる私たちにとって、神の力の限りない偉大さは、神の力の働きによって、 この世だけでなく、来世においても、あらゆる権力、力、権威、支配、そして名付けられるあらゆる名よりもはるかに高い存在である。 エペソ人への手紙 1: 19、21

かつてあなたがたは、この世の歩みに従い、空中の権威を持つ支配者、すなわち、今も不従順な者たちのうちに働いている霊に従って歩んでいた。 エペソ人への手紙 2:2

私は、神の恵みの賜物によって、神の力強い働きによって、この働きのために奉仕者とされたのです。 それは、今や天上の支配者たちと権威者たちに、教会を通して神の多様な知恵が知られるためである。 さて、私たちのうちに働く力によって、私たちが求めたり考えたりすることすべてをはるかに超えて、豊かに成し遂げることができる方に、 エペソ人への手紙 3: 7、10、20

最後に、兄弟たちよ、主にあって、また主の力強い御力によって強くなりなさい。 私たちの戦いは、血肉に対するものではなく、支配者、権威、この世の闇の支配者、天にある悪霊どもに対するものなのです。 エペソ人への手紙 6: 10、12

それは、私がキリストを知り、キリストの復活の力と、キリストの苦しみにあずかること、そしてキリストの死に倣う者となるためです。 フィリピ人への手紙 3:10

神の栄光ある力によって、あらゆる力をもって強められ、喜びをもってあらゆる忍耐と寛容を尽くす。 神は私たちを闇の力から救い出し、愛する御子の王国に移してくださった。万物は彼によって創造された。天にあるものも地にあるものも、見えるものも見えないものも、王座であろうと、主権であろうと、支配であろうと、権威であろうと、すべては彼によって創造され、彼のために創造されたのだ。 コロサイ人への手紙 1: 11、13、16

そして、あなたがたは、すべての支配と権威のかしらであるキリストにあって完全な者となるのです。 そして、彼は支配者たちと権力者たちを滅ぼし、彼らを公然とさらし者にし、その業によって彼らに勝利した。 コロサイ人への手紙 2: 10、15

私たちの福音は、言葉だけではなく、力と聖霊と確信をもってあなたがたに伝えられました。あなたがたは、私たちがあなたがたのために、どのような者であったかを知っているはずです。 テサロニケ人への手紙第一 1:5

主の御前から、またその力の栄光から、永遠の滅びをもって罰せられる者。 それゆえ、私たちはいつもあなたがたのために祈っています。私たちの神があなたがたをこの召しにふさわしい者とし、その善意によるすべての良い御心と、信仰の働きを力強く成就してくださるようにと。 テサロニケ人への手紙第二 1: 9、11

たとえその到来が、あらゆる力と徴と偽りの奇跡を伴うサタンの働きによるものであっても、 テサロニケ人への第二の手紙 2:9

私たちに力がないからではなく、あなた方が私たちに倣うよう、私たち自身が模範となるためです。 テサロニケ人への第二の手紙 3:9

不死のみを持つお方、誰も近づくことのできない光の中に住まわれるお方。誰も見たことがなく、また見ることもできないお方。永遠の栄誉と力がおありになりますように。アーメン。 テモテへの手紙第一 6:16

神は私たちに、臆病の霊ではなく、力と愛と健全な心の霊を与えてくださったからです。だから、主の証しを恥じてはならないし、主の囚人である私を恥じてはならない。むしろ、神の力によって福音の苦難にあずかりなさい。 テモテへの手紙第二 1: 7-8

敬虔な形は保ちながら、その力を否定する者。そのような者から離れなさい。 テモテへの手紙第二 3:5

彼らに、支配者や権力者に服従し、役人に従い、あらゆる善い行いにいつでも応じられるように心に留めさせなさい。 テトス 3:1

キリストは神の栄光の輝きであり、神の本質の完全な現れであり、その力ある言葉によって万物を支えておられる。キリストは自ら私たちの罪を清めた後、天上の威厳ある方の右の座に着かれた。 ヘブライ人への手紙 1:3

子どもたちが肉と血を分かち合っているように、イエス自身もまた同じように肉と血を分かち合われた。それは、死によって死の力を持つ者、すなわち悪魔を滅ぼすためであった。ヘブライ人への手紙 2:14

神の言葉は生きていて力があり、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄を切り裂き、心の思いと意図を見分けることができる。 ヘブライ人への手紙 4:12

そして神の良き言葉と来世の力を味わい、 ヘブライ人への手紙 6:5

彼は、肉の戒めの律法に従って造られたのではなく、永遠の命の力に従って造られたのである。 ヘブライ人への手紙 7:16

彼らは、終わりの時に明らかにされる救いへと、信仰を通して神の力によって守られている。 ペテロの手紙第一 1:5

天に昇り、神の右に座しておられる方。天使たち、権威ある者たち、力ある者たちは皆、この方に従属させられている。 ペテロの手紙第一 3:22

神の力は、私たちを栄光と徳に召してくださった方を知ることによって、命と敬虔に関わるすべてのものを私たちに与えてくださったのです。 私たちは、巧妙に作り上げられた作り話に従って、主イエス･キリストの力と来臨をあなたがたに知らせたのではなく、その威光を目の当たりにした者だったのです。 ペテロ第二 1: 3、16

一方、天使たちは、力と権威において彼らよりも優れているにもかかわらず、主の前で彼らを非難するようなことを言わない。 ペテロ第二 2:11

唯一の賢明なる救い主なる神に、今も永遠に、栄光と威厳、支配と力があらんことを。アーメン。 ユダ 1:25

啓示

そして、勝利を得て、わたしの業を最後まで守り通す者には、諸国民を支配する権威を与える。 ヨハネの黙示録 2:26

主よ、あなたは栄光と誉れと力を受けるにふさわしい方です。あなたは万物を創造されたからです。万物はあなたの御心によって存在し、創造されたのです。 ヨハネの黙示録 4:11

大声でこう言いなさい。「屠られた小羊は、力と富と知恵と力強さと誉れと栄光と祝福を受けるにふさわしい。」 ヨハネの黙示録 5:12

天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもの、海にあるもの、そしてそれらの中にいるすべての生き物が、こう言っているのを私は聞いた。「御座に座る方と小羊に、祝福と誉れと栄光と力が、世々限りなくありますように。」 ヨハネの黙示録 5:13

すると、もう一頭の赤い馬が現れた。それに乗っている者には、地上から平和を奪い、人々が互いに殺し合うようにする権威が与えられ、また、大きな剣が与えられた。 すると、見よ、青ざめた馬が現れた。それに乗っている者の名は死であり、陰府がそれに続いていた。そして、彼らには地の四分の一を支配する権威が与えられ、剣と飢饉と疫病と地の獣によって人々を殺すことが許された。 黙示録 6 章 4 節、8 節

アーメンと唱えます。祝福と栄光と知恵と感謝と誉れと力と権威が、永遠に私たちの神にありますように。アーメン。 ヨハネの黙示録 7:12

すると、煙の中からイナゴが地上に出てきた。そして、地上のサソリが持つような力が、イナゴにも与えられた。 彼らにはサソリのような尾があり、その尾には毒針があった。そして、彼らは五ヶ月間、人々を苦しめる力を持っていた。 彼らの力は口と尾にある。彼らの尾は蛇のようで、頭があり、それで害を及ぼすのだ。 ヨハネの黙示録 9: 3、10、19

そしてわたしはわたしの二人の証人に力を与え、彼らは粗布をまとって千二百六十日間預言するであろう。 彼らには天を閉ざし、預言の期間中は雨を降らせない力があり、水を血に変え、望むままに何度でも地上にあらゆる災いを下す力がある。 黙示録 11 章 3 節、6 節

「主なる全能の神よ、あなたは今も昔も、そして来られる方です。私たちはあなたに感謝します。なぜなら、あなたは偉大な力を御手に取り、統治しておられるからです。」 ヨハネの黙示録 11:17

すると私は天で大きな声がこう言うのを聞いた。「今や救いと力と、私たちの神の王国と、キリストの権威が到来した。なぜなら、昼も夜も私たちの神の前で兄弟たちを訴えていた告発者が投げ落とされたからである。」 ヨハネの黙示録 12:10

私が見た獣は豹のようであり、その足は熊の足のようであり、その口は獅子の口のようであった。そして竜は、その獣に自分の力と座と大きな権威を与えた。 そして彼らは、獣に力を与えた竜を拝み、また獣を拝んで言った。「獣に匹敵する者は誰か。獣と戦うことのできる者は誰か。」 そして、彼には大言壮語と冒涜を語る口が与えられ、四十二か月間活動を続ける権威が与えられた。 ヨハネの黙示録 13: 2、4、5

そして、彼には聖徒たちと戦い、彼らに打ち勝つことが許され、あらゆる部族、言語、国民を支配する権威が与えられた。 そして彼は、最初の獣のすべての力をその獣の前で行使し、地とそこに住む者たちに、致命的な傷が癒えた最初の獣を拝ませる。 そして、獣の前で行う力によって地上の人々を欺き、剣で傷つけられたが生き返った獣のために像を造るようにと地上の人々に告げる。 そして彼は獣の像に命を与える力を持っていた。獣の像は語り、獣の像を拝まない者は皆殺しにされるようにした。 ヨハネの黙示録 13: 7、12、14、15

また、祭壇から別の天使が出てきた。この天使は火を支配する権威を持っており、鋭い鎌を持っている者に大声で叫んで言った。「あなたの鋭い鎌を差し込み、地のぶどうの木の房を集めなさい。ぶどうは熟しているからです。」 ヨハネの黙示録 14:18

そして、神殿は神の栄光と力から出る煙で満たされ、七人の天使の七つの災いが成就するまで、だれも神殿に入ることができなかった。 ヨハネの黙示録 15:8

そして第四の天使がその鉢を太陽に注ぐと、太陽には人々を火で焼き尽くす力が与えられた。 そして人々は激しい熱で焼かれ、これらの災いを支配する力を持つ神の名を冒涜した。彼らは悔い改めて神に栄光を帰そうとはしなかった。 ヨハネの黙示録 16: 8-9

あなたが見た十本の角は十人の王であり、彼らはまだ王国を受けていないが、獣と共に一時間だけ王としての権威を受ける。 彼らは心を一つにして、獣に力と権威を与えるであろう。 ヨハネの黙示録 17: 12-13

そしてこれらの出来事の後、私はもう一人の天使が天から降りてくるのを見た。彼は大きな力を持っており、地はその栄光によって輝いた。 ヨハネの黙示録 18:1

そしてこれらのことの後、私は天で大勢の人々の大きな声を聞いた。「ハレルヤ。救いと栄光と誉れと力は、私たちの神、主にある。」 ヨハネの黙示録 19:1

第一の復活にあずかる者は幸いであり、聖なる者である。そのような者には第二の死は何の力も及ぼさない。彼らは神とキリストの祭司となり、キリストと共に千年間統治するであろう。 ヨハネの黙示録 20:6

外典

今もなお、あなたがたは私を信じないのか。王は偉大な力を持っているではないか。すべての地域が王に触れることを恐れているのではないか。（エズラ記 1 章 4 節 28 節）

彼女の裁きには不正は一切なく、彼女はあらゆる時代の力、王国、権威、そして威厳である。真実の神に祝福あれ。（エズラ記 1 章 4 節）

しかし、私たちの先祖が神を怒らせ、天におられるイスラエルの主に対して罪を犯したとき、神は彼らをカルデアのバビロンの王ナブコドノスの手に渡された。（エズラ記第一 6:15）

私たちは王にこう言った。「主なる私たちの神の力が、主を求める者たちと共にあり、あらゆる面で彼らを支えるであろう。」 エズラ記 8:52

わたしは彼らのために多くの王を滅ぼした。ファラオとその家臣たち、そしてその全権力を打ち倒した。（第二エズラ書 1:10）

あなたが切望していた子らの数は満ちた。主の力に懇願し、初めから召されたあなたの民が聖なる者とされるように。（エズラ記第二 2:41）

美しい花々が見られる前、動く力が確立される前、無数の天使たちが集まる前に、2 エズラ 6:3

それでもなお、至高者の時代には、驚くべき奇跡と力強い業で始まり、効果と徴候で終わる。（第二エズラ書 9:6）

そして第四の獣が現れ、それまでの全ての獣を打ち負かし、恐るべき力で世界を支配し、地の隅々まで甚だしい悪の圧政を敷いた。こうして彼は長い間、欺瞞をもって地上に住んだ。（第二エズラ書 11:40）

人々の間に反乱が起こり、互いに侵略し合うようになる。彼らは王や君主を敬わず、自分たちの行いは自分たちの力に任されるようになる。わたしは彼らを容赦しない。子らよ、権力から離れ、わたしの聖所を汚すな。（第二エズラ書 15:16,25）

また、カルマニア人は怒りに燃え、森のイノシシのように出て行き、大いなる力をもって彼らと戦い、アッシリア人の土地の一部を荒廃させるであろう。そして、竜たちはその本性を思い出し、優勢になるであろう。もし竜たちが向きを変え、大いなる力をもって共謀して彼らを迫害するならば、彼らは苦しみ、血を流し、その力によって沈黙し、逃げ去るであろう。 第二エズラ書 15:30-32

そして汝の力の栄光は花のように枯れ果て、汝の上に送られる熱が燃え上がるであろう。第二エズラ書 15:50

地は揺れ動き、その基も揺れ動く。海は深淵から波を伴って湧き上がり、その波は荒れ狂い、その魚もまた、主の御前、その力の栄光の前で荒れ狂う。悲しみと大いなる嘆きの始まり、飢饉と大いなる死の始まり、戦争の始まり、そして権力者たちは恐れおののく。災いの始まり！ これらの災いが来たとき、私はどうすればよいのか。（第二エズラ書16:12,18）

そして彼は第17年に、その力を携えてアルパクサド王に対して戦列を組んで進軍し、戦いに勝利した。彼はアルパクサドの全勢力、全騎兵、全戦車を打ち破った。（ユディト記1:13）

私は生きているし、私の王国の力にかけて誓う。私が言ったことはすべて、私の手で必ず成し遂げる。それから彼は全力を携えて出陣し、ナブコドノソル王の先導として航海に出て、戦車と騎兵と選抜された歩兵で西方の地の全面を覆い尽くした。ユディト記2:12,19

彼らは頭に灰をかぶり、力の限りを尽くして主に叫び求め、イスラエルの全家を慈しみ深く見守ってくださるようにと願った。（ユディト記4:15）

そこで彼は彼らに言った、「カナンの子らよ、今私に教えてくれ。山地に住むこの民は誰なのか、彼らが住む町々はどこなのか、彼らの軍隊の数はどれくらいなのか、彼らの力と強さはどこにあるのか、彼らの上に王が立てられ、彼らの軍の指揮官は誰なのか。彼らは言う、『我々はイスラエルの子らの顔を恐れない。見よ、彼らは強い戦いをする力も強さもない民だからだ』と。」ユディト記5:3,23

彼はその力を遣わし、彼らを地の面から滅ぼし尽くすだろう。彼らの神も彼らを救い出さない。しかし、我々彼のしもべたちは彼らを一人残らず滅ぼすだろう。彼らは我々の馬の力に耐えられないからだ。（ユディト記6:3）

もし彼がこの五日間のうちに私たちを助けてくださらないなら、彼はいつでも、たとえ毎日でも、私たちを守る力をお持ちであり、あるいは敵の前で私たちを滅ぼす力もお持ちである。（ユディト記8:15）

見よ、アッシリア人は勢力を増し、騎兵と兵士で高慢になり、歩兵の力に誇り、盾と槍と弓と投石器に頼っている。しかし、戦いを打ち砕く主はあなたであることを知らない。主こそあなたの御名である。あなたの力で彼らの力を打ち砕き、あなたの怒りで彼らの勢力を打ち倒してください。彼らはあなたの聖所を汚し、あなたの栄光ある御名が宿る幕屋を汚し、あなたの祭壇の角を剣で打ち倒そうと企んでいるからです。彼らの傲慢さを見よ。彼らの頭上にあなたの怒りを送ってください。未亡人である私の手に、私が抱いた力をお与えください。あなたの力は人数にあるのではなく、あなたの威厳は強い者にあるのではない。あなたは苦しむ者の神、虐げられた者の助け手、弱い者の支え手、見捨てられた者の保護者、希望のない者の救い主だからである。すべての国と部族に、あなたがすべての力と威厳の神であり、イスラエルの民を守るのはあなた以外にいないことを認めさせてください。ユディト記9:7-9,11,14

全地の王ナブコドノソルが生きておられ、その力が今もなお生きているように、彼はすべての生き物を支えるためにあなたを遣わされた。あなたを通して彼に仕えるのは人間だけ

ではなく、野の獣、家畜、空の鳥も、ナブコドノソルとそのすべての家のもとであなたの力によって生きるであろう。（ユディト記 11:7）

こうして皆出て行き、寝室には老若男女を問わず誰も残らなかった。ユディトは彼の寝台のそばに立ち、心の中で言った。「全能の神、主よ、エルサレムの栄えのために、私の手の業にこの贈り物を注いでください。」それからユディトは遠く離れた門番たちに言った。「門を開けてください、開けてください。私たちの神、主が私たちと共におられ、エルサレムでその力を、そして敵に対してその力を示そうとしています。今日すでにそうされたように。神の力を永遠に覚えている人々の心から、この確信が消えることはありません。」ユディト記 13:4,11,19

「主よ、主よ、全能の王よ。全世界はあなたの御力の下にある。あなたがイスラエルを救うために定められたなら、あなたに逆らう者は一人もいない。」 エステル記 13 章 9 節

主よ、覚えていてください。苦難の時に、ご自身を現してください。諸国の王、全能の主よ、私に勇気を与えてください。 エステル記 14 章 12 節への追記

邪悪な思いは神から離れる。そして、神の力は、試練を受けるとき、愚かな者を叱責する。ソロモンの知恵 1:3

主から力が与えられ、いと高き方から主権が与えられた。主はあなたの行いを試み、あなたの計画を探り出すであろう。ソロモンの知恵 6:3

人に優しく、揺るぎなく、確信に満ち、心配事がなく、全能であり、万物を監督し、あらゆる理解力を持ち、清らかで、最も繊細な霊である。彼女は神の力の息吹であり、全能者の栄光から流れ出る清らかな影響力である。それゆえ、汚れたものが彼女に落ちることはない。彼女は永遠の光の輝きであり、神の力の汚れなき鏡であり、神の善意の像である。ソロモンの知恵 7:23,25-26

彼女はすべてのことを知り、理解しておられる。そして、彼女は私の行いを慎み深く導き、彼女の力によって私を守ってくださる。ソロモンの知恵 9:11

そして、彼に万物を支配する権威を与え、王国の笏と、彼を虐げる者たちに対する権力を与えるまで、彼を束縛したままにしておかなかった。彼を告発した者たちについては、彼女が彼らが嘘つきであることを明らかにし、彼に永遠の栄光を与えた。ソロモンの知恵 10:2,14

まことに、もしこれらの力がなければ、彼らは復讐の迫害を受け、あなたの力の息吹によって一撃で倒れ、散り散りになっていただろう。しかし、あなたはすべてのものを量と数と重さで定めた。あなたは望むときにはいつでもあなたの偉大な力を示すことができる。誰があなたの腕の力に抵抗できようか。ソロモンの知恵 11:20-21

あなたは自ら義なる方であるゆえに、すべてのことを正しく秩序づけられる。罰を受けるに値しない者を裁くことは、あなたの力にふさわしくないとお考えになるからである。あなたの力は義の始まりであり、あなたが万物の主であるゆえに、すべての人に恵み深くあられる。人々があなたの全能の力を信じないとき、あなたはご自身の力を示し、それを知

る者たちの間では、彼らの大胆さを明らかにされる。しかしあなたは、ご自身の力を支配し、公平に裁き、私たちに大きな恵みを与えてくださる。あなたは望むときに力を行使できるからである。ソロモンの知恵 12:15-18

しかし、もし彼らがその力と徳に驚いたならば、それらを通して、それらを創造した方がいかに偉大な方であるかを悟るべきである。ソロモンの知恵 13:4

誓いを立てる者の力によるのではなく、罪人の正当な報復が、常に不敬虔な者の罪を罰するのである。ソロモンの知恵 14:31

たとえ罪を犯したとしても、私たちはあなたの力を知っているので、あなたのものです。しかし、私たちはあなたのものであることを知っているので、罪を犯しません。あなたを知ることは完全な義であり、あなたの力を知ることは不死の根源です。ソロモンの知恵 15:2-3

あなたは生と死の権威を持ち、地獄の門へ導き、またそこから引き上げる。ソロモンの知恵 16:13

また別の時には、それは水の中でさえ火の力を超えて燃え上がり、不正な土地の産物を滅ぼすであろう。ソロモンの知恵 16:19

火の力をもってしても彼らを照らすことはできず、星々の輝く炎も、あの恐ろしい夜を照らすには耐えられなかった。ソロモンの知恵 17:5

火は水の中で力を発揮し、自らの力を忘れた。そして水もまた、自らの消火する性質を忘れた。ソロモンの知恵 19:20

主の力は偉大であり、主は身分の低い者から敬われる。シラ書 3:20

心を尽くして彼女に近づき、力を尽くして彼女の道を守りなさい。シラ書 6:26

自分の力以上の保証人になってはならない。保証人になったのなら、必ず返済するように気をつけなさい。（シラ書 8:13）

殺す力を持つ者から遠ざかりなさい。そうすれば、死の恐怖を疑うことはないでしょう。もし彼のもとに来たとしても、過ちを犯してはなりません。さもないと、彼はすぐにあなたの命を奪うでしょう。あなたは罠の真ん中を歩いており、都の城壁の上を歩いていることを覚えておきなさい。シラ書 9:13

地の力は主の御手の中にあり、主は時が来れば、地の上に益となる者を立てられる。シラ書 10:4

生きている間は、自分の力以上の重荷を負ってはならない。自分より力強く、裕福な者と交わってはならない。鍋と土鍋がどうして調和できるだろうか。一方が他方にぶつかれば、壊れてしまうだろう。（シラ書 13:2）

主の知恵は偉大であり、力強く、万物を見通される。（シラ書 15:18）

主はファラオを頑なにして、彼が主を知らないようにした。それは、主の力強い御業が世に知られるためであった。（シラ書 16:15）

彼は彼らにわずかな日々、短い時間、そしてその中にあるすべてのものに対する権威を与えた。彼は天の高みの権威をご覧になる。そして、すべての人は土と灰にすぎない。（シラ書 17:2,32）

御手のひらで世界を治め、万物は御意志に従う。主は万物の王であり、その力によって聖なるものと俗なるものを分け与える。主は誰に御業を告げる権能を与えられたのか。誰が主の崇高な行いを見いだすことができるのか。（シラ書 18:3-4）

たとえ力がなくて罪を犯すことができなかったとしても、機会があれば悪事を働くであろう。（シラ書 19:28）

彼女は至高者の集会で口を開き、その力の前で勝利を収めるであろう。同様に、主は愛する都で私に安息を与え、エルサレムで私の力はあった。シラ書 24:2,11

あなたの力に応じて隣人を助けなさい。そして、あなた自身が同じ過ちを犯さないように気をつけなさい。（シラ書 29:20）

生きている間は、息子や妻、兄弟や友人にあなたに対する権力を持たせてはならない。また、あなたの財産を他人に与えてはならない。さもないと、後悔することになり、再び同じものを乞うことになるだろう。シラ書 33:19

異国の民に向かって手を差し伸べ、彼らにあなたの力を見せつけよ。シラ書 36:3

主は聖徒たちに、全能の主が堅く定めたすべての驚くべき御業を告げ知らせる力をお与えにならなかった。それは、すべてのことが主の栄光のために確立されるためである。（シラ書 42:17）

主は偉大な力によって雲を堅固にし、雹を砕く。主は恐るべき、まことに偉大な方であり、その力は驚くべきものである。シラ書 43:15,29

主は初めから、その偉大な力によって彼らを通して大きな栄光を成し遂げられた。彼らはそれぞれの王国で統治し、その力で名声を得、理解力によって助言を与え、預言を告げた。（シラ書 44:2-3）

そして、彼は強大な力を持つ雹で諸国に激しい戦いを仕掛け、ベト・ホロンの降下において抵抗する者たちを滅ぼした。それは、諸国が自らの力のすべてを知るためであった。なぜなら、彼は主の御前で戦い、全能者に従ったからである。シラ書 46:6

それゆえ、彼は彼らの力を他者に与え、彼らの栄光を異国の民に与えた。（シラ書 49:5）

彼らはまた、各人の能力に応じて金銭を集めた。バルク書 1 章 6 節

さて、イスラエルの神、主よ、あなたは力強い御手と高い御腕と、しるしと不思議と大いなる力をもって、あなたの民をエジプトの地から導き出し、今日明らかになったように、ご自身に名声を得られました。バルク書 2 章 11 節

先祖の罪を思い起こすな。今この時、あなたの力と御名を思い起こせ。バルク書 3:5

わが子らよ、勇気を出しなさい。主に叫び求めなさい。そうすれば、主はあなた方を敵の力と手から救い出してくださる。バルク書 4:21

それゆえ、そのような偽りの神々よりも、権力を誇示する王となるか、あるいは持ち主が活用できる家の有益な器となるか、あるいはそのような偽りの神々よりも、家の中の扉となって物を保管する方がよい。あるいは、そのような偽りの神々よりも、宮殿の木の柱となる方がよい。山や森を焼き尽くすために上から送られた火は、命じられたとおりに働く。しかし、これらは、その外観においても力においても、それらに似ていない。エレミヤ書 1:59,63

彼らの力と権威が全て打ち砕かれ、その力が砕かれますように。主のすべての力よ、主をほめたたえよ。永遠に主を賛美し、主を崇めよ。アザリヤの祈り 1:21,39

そこで王は彼らを殺し、ベルをダニエルの手に渡した。ダニエルはベルとその神殿を滅ぼした。ベルと竜 1:22

主よ、我らの父祖アブラハム、イサク、ヤコブ、そして彼らの義なる子孫の全能の神よ。天と地、そしてそのすべての装飾を創造された方よ。御言葉によって海を縛り、深淵を閉じ込め、恐るべき栄光ある御名によって封印された方よ。すべての人はあなたを恐れ、御力の前に震え上がります。あなたの栄光の威厳は耐え難く、罪人に対するあなたの怒りの脅しは計り知れません。しかし、あなたの慈悲深い約束は計り知れず、探り知ることもできません。あなたは至高の主であり、大いなる憐れみ、忍耐強く、非常に慈悲深く、人の悪を悔い改められる方です。主よ、あなたはあなたの偉大な善意によって、あなたに罪を犯した者たちに悔い改めと赦しを約束されました。そして、あなたの限りない慈悲によって、罪人たちが救われるように悔い改めを定められました。それゆえ、主よ、あなたは義人の神であられるのに、アブラハム、イサク、ヤコブのように、あなたに罪を犯していない義人には悔い改めを定めず、罪人である私に悔い改めを定めてくださいました。私は海の砂の数ほどに罪を犯したからです。主よ、私の罪は増し加わり、私の罪は増し加わり、私の罪の多さゆえに、私は天の高さを見るに値しません。私は多くの鉄の鎖で縛られ、頭を上げることも、解放されることもありません。私はあなたの怒りを招き、あなたの御前で悪を行ったからです。私はあなたの御心を行わず、あなたの戒めを守りませんでした。私は忌まわしいものを立て、罪を重ねました。それゆえ、今、私は心のひざをひざまずき、あなたに恵みを懇願します。主よ、私は罪を犯しました。罪を犯しました。そして、自分の罪を認めます。それゆえ、主よ、どうか私をお許しください。私の罪によって私を滅ぼさないでください。私に永遠に怒りを向けず、私に災いを留めないでください。私を地の底に陥れないでください。あなたは悔い改める者の神、すなわち神です。あなたは私のうちにあなたのすべての恵みを示してくださいます。あなたは、あなたの大きな慈しみによって、ふさわしくない私を救ってくださいます。それゆえ、私は生涯、永遠にあなたを賛

美します。天のすべての力があなたを賛美し、あなたの栄光は永遠にあなたにあります。アーメン。 マナセの祈り

そこで彼らは全力を尽くして出陣し、平野のエマオのそばに陣を張った。その地の商人たちは彼らの評判を聞きつけ、多くの銀と金、そして召使たちを連れて陣営にやって来て、イスラエルの子らを奴隷として買い求めた。シリアとペリシテの地からも勢力が加わった。マカバイ記第一 3:40-41

この軍隊をあなたの民イスラエルの手に閉じ込め、彼らの力と騎兵を混乱させてください。（マカバイ記第一 4:31）

その後、彼はアンモン人のところへ行き、そこで強大な勢力と大勢の人々、そして彼らの指揮官であるティモテウスに出会った。マカバイ記第一 5:6

そして、最初に大軍を率いて出陣したリシアスがユダヤ人から追い払われたこと、そして彼らが打ち破った軍隊から得た武器、力、戦利品によって強大になったことを知った。そこで私は心の中で思った。「私は何という苦難に陥ってしまったのだろう。今、私はどれほど大きな苦難の洪水の中にいるのだろう。かつて私は力強く、人々に愛されていたのに。」 マカバイ記第一 6:6,11

こうして彼らは出発し、大軍を率いてユダヤの地に入り、ユダとその兄弟たちに偽りの平和的な言葉で使者を送った。しかし彼らはその言葉に耳を傾けなかった。彼らが大軍を率いて来たのを見たからである。マカバイ記第一 7:10-11

そこで彼は国をアルキムスに委ね、彼を助けるための力を彼に与えた。こうしてバッキデスは王のもとへ行った。そして、民を苦しめていた者たち、ユダの地を支配下に置いた後、イスラエルで多くの害を及ぼした者たちは皆、彼のもとに集まった。マカバイ記第一 7:20,22

バッキデスはこのことを聞くと、安息日に大軍を率いてヨルダン川の岸辺にやって来た。（マカバイ記第一 9:43）

私たちはあなたのことを聞いており、あなたは偉大な力を持つ人物であり、私たちの友となるにふさわしい方だと伺っています。マカバイ記第一 10:19

あなただけが私たちに立ち向かう。私はあなたのせいで嘲笑され、非難されている。なぜあなたは山で私たちに自分の力を誇示するのか。今、もしあなたが自分の力に自信があるのなら、平野に降りてきて、そこで共に決着をつけよう。私には都市の力があるのだから。それゆえ、あなたは今、平野で騎兵隊とこれほどの大軍を相手にすることはできないだろう。そこには石も火打ち石もなく、逃げ場もないのだから。マカバイ記第一 10:70-71,73

しかし、アレクサンドロスはこのことを聞くと、プトレマイオス王に対して戦いを挑んだ。するとプトレマイオス王は軍勢を率いて大軍を率いてプトレマイオス王と戦い、彼を敗走させた。マカバイ記第一 11:15

さて、ヨナタンは、デメトリオスの高官たちが大軍を率いてガリラヤのカデスにやって来て、彼を国外に追放しようとしていると聞いた。マカバイ記 11:63

また、彼はアブサロムの子ヨナタンと、彼に大軍を率いてヨッパに遣わした。ヨナタンはそこにいた者たちを追い出し、そこに留まった。こうしてトリフォンは大軍を率いてプトレマイオスから離れてユダヤの地を侵略し、ヨナタンは彼と共に護衛を務めた。マカバイ記第一 13:11-12

さて、彼が護衛を伴って宝物庫のそばにいたとき、霊の主、全能の君主が大きな幻を起こされたので、彼と共に入ろうとした者たちは皆、神の力に驚愕し、気を失い、ひどく恐れた。こうして、つい最近大勢の従者と護衛を伴って宝物庫に入ってきた彼は、武器で身を守ることもできず、連れ去られた。そして彼らは明らかに神の力を認めた。あなたが天から鞭打たれたのを見て、すべての人に神の偉大な力を告げ知らせなさい。彼らがこれらの言葉を言い終えると、彼らはもう現れなかった。もしあなたに敵や裏切り者がいるなら、彼をそこに送りなさい。そして、もし彼が命拾いすれば、あなたは彼を鞭打って迎えるだろう。なぜなら、その場所には疑いなく、神の特別な力があるからである。 マカバイ記第二 3:24,28,34,38

しかし、王の御前に連れて行かれたメネラオスは、王の権力の栄光を示すために彼を高く持ち上げ、ヤソンよりも三百タラント多い銀を献上して祭司職を得た。こうして、権力者たちの貪欲さによって、メネラオスは権力の座にとどまり続け、悪意を増し、市民に対する大きな裏切り者となった。マカバイ記第二 4:24,50

それから彼は王を見て言った。「あなたは人々を支配する権力を持っており、堕落しやすく、自分の思うままに行動する。しかし、わが国が神に見捨てられたと思ってはならない。しばらく待って、神の偉大な力、神があなたとあなたの子孫をどのように苦しめるかを見よ。」 マカバイ記第二 7:16-17

こうして、少し前までは海の波を支配できると思い込み（彼は人間の限界を超えて傲慢だった）、高い山々を天秤にかけようとした彼が、今や地に投げ落とされ、輿に乗せられて運ばれ、すべての人に神の明白な力を現した。まことに、彼は自らユダヤ人となり、人が住む全世界を巡り、神の力を宣べ伝えるであろう。マカバイ記第二 9:8,17

神の力を全く顧みず、数万の歩兵、数千の騎兵、そして 80 頭の象を擁して高慢になった。マカバイ記第二 11:4

しかし、ユダとその一味は、その力で敵の力を打ち砕く全能の神に祈りを捧げ、町を攻略し、町の中にいた二万五千人を殺した。（マカバイ記第二 12:28）

149 年、ユダはアンティオコス･エウパトルが大軍を率いてユダヤに攻め寄せてくると告げられた。彼には護衛官であり政務を司るリュシアスが同行し、歩兵 11 万人、騎兵 5300 人、象 22 頭、鉤付きの戦車 300 台からなるギリシャ軍を率いていた。（マカバイ記第二 13:1-2）

三年後、ユダはセレウコスの子デメトリオスが大軍と海軍を率いてトリポリスの港から入港したことを知らされた。

こうしてニカノルは滅び、それ以来ヘブライ人はその町を支配下に置いた。これで終わりにしよう。マカバイ記第二 15:37

エノク

あなたは万物を創造し、万物に対して力をお持ちです。万物はあなたの御前で裸でむき出しであり、あなたは万物をご覧になり、何物もあなたから隠れることはできません。エノク書 9:5

神が人間に知恵の言葉を理解する力を創造し与えたように、神は私をも創造し、天の子らである監視者たちを叱責する力を私に与えた。エノク書 14 章 3 節

その時から、地を所有する者たちはもはや力も高貴さも失うであろう。そして彼らは聖なる者の顔を見ることもできなくなるであろう。なぜなら、霊の主は聖なる者、義なる者、選ばれた者の顔にその光を現されたからである。エノク書 38 章 4 節

そして彼は私に言った。「第一の者は慈悲深く忍耐強いミカエルである。第二の者は、人の子らのあらゆる病気と傷を司るラファエルである。第三の者は、あらゆる力を司るガブリエルである。第四の者は、永遠の命を受け継ぐ者の悔い改めと希望を司るファヌエルである。これらが霊の主の四人の天使であり、私がその日々に聞いた四つの声である。」エノク書 40:9

天使も妨げることはできず、いかなる力も妨げることはできない。なぜなら、神は彼らすべてに裁き主を定め、御前で彼らすべてを裁かれるからである。エノク書 41 章 9 節

そして、天の星々を裁く者たち、至高なる神に逆らう者たち、地を踏みにじり、そこに住む者たち。彼らの行いはすべて不正を露わにし、彼らの力は富の上にあり、彼らの信仰は自らの手で作った神々にあり、彼らは霊の主の名を否定する。エノク書 46:7

そして、汝の目が見たこれらの山々、鉄の山、銅の山、銀の山、金の山、軟金属の山、鉛の山、これら全ては、選ばれし者の御前では蝋のようになるであろう。火の前では、上から流れ落ちる水のように、それらの山々に流れ込む水のように、それらは御足の前で無力となるであろう。エノク書 52:6

そして、主が義なる律法を崇拝しない者、義なる裁きを否定する者、そして主の名をみだりに唱える者のために備えられた日、力、罰、そして裁きが来るとき、その日は、選ばれた者には契約が、罪人には審問が備えられている。エノク書 60:5

そして風の部屋、風がどのように分けられ、どのように量られ、風の門がどのように数えられるか、それぞれ風の力、月の光の力、そしてふさわしい力に従って、また星々の区分とその名に従って、すべての区分がどのように分けられるか。エノク書 60:12

稲妻が光ると、雷鳴が轟き、霊は轟音の間に一時停止を強要し、それらを均等に分配する。轟音の宝庫は砂のようであり、轟くたびに、それぞれが手綱で抑えられ、霊の力によって引き戻され、地の様々な方角に応じて押し出される。エノク書 60:15

そして天に住む者たちは皆、命令と力と一つの声と火のような一つの光を受けた。エノク書 61 章 6 節

そして彼は天のすべての軍勢、天上のすべての聖なる者たち、神の軍勢、ケルビム、セラフィム、オファニン、すべての力ある天使、すべての支配天使、選ばれし者、そして地上と水上の他の力ある者たちを召集するであろう。エノク書 61:10

代々にわたり、あらゆる秘められた事柄において、あなたの力は輝かしく、あなたの栄光は永遠に続く。あなたの秘められた事柄はすべて深く、数えきれないほど多く、あなたの義は計り知れない。エノク書 63:3

そして、地上に住む者たちに関して、主の御前から命令が下された。彼らは天使たちのすべての秘密、サタンたちのすべての暴力、そして彼らのすべての力——最も秘められた力——、魔術を行う者たちのすべての力、妖術の力、そして全地のために鋳像を作る者たちの力を学んだので、彼らの破滅は成就した。エノク書 65:6

そしてその後、彼は私に、地上に住むすべての者に裁きと滅びをもたらすために、地の下にある水のすべての力を解き放つ準備をしている懲罰の天使たちを見せた。そして霊の主は、出陣する天使たちに、水が上昇するのではなく、それを抑えるように命じた。なぜなら、それらの天使たちは水の力を支配していたからである。エノク書 66:1-2

その日、ミカエルはラファエルに答えて言った。「霊の力は私を震え上がらせ、秘密の裁き、天使たちの裁きの厳しさに圧倒されます。誰が、すでに執行されたこの厳しい裁きに耐え、その前に消え去ることができるでしょうか。」（エノク書 68:2）

人間は天使と全く同じように創造された。それは彼らが清く正しくあり続けるためであり、すべてを滅ぼす死は彼らを捕らえることはできなかった。しかし、彼らはこの知識によって滅びつつあり、この力によって私は滅びつつある。エノク書 69:11

そしてこれがこの誓いの力である。それは力強く、強固であり、彼はこの誓いをアカーエの手に委ねた。エノク書 69:15

そして、これらすべての者は信じ、霊の主の御前で感謝し、全力を尽くして主を讃える。彼らの糧は、あらゆる感謝の行いにある。彼らは永遠に、霊の主の御名に感謝し、讃え、称える。エノク書 69:24

そして私は顔を地に伏せ、全身の力が抜け、霊は変容した。そして私は力強い霊に満たされ、大声で叫び、祝福され、栄光を与えられ、称賛された。エノク書 71:11

そして彼は天において昼夜を支配し、人々に光を与える力、すなわち太陽、月、星、そして円を描く戦車に乗って回転する天のすべての力を支配している。エノク書 82:8

主よ、王よ、あなたは祝福されん。偉大にして力強く、天の創造物すべてを創造された主、王の王、全世界の神よ。あなたの力と王権と偉大さは永遠に続き、あなたの支配はすべての世代に及ぶ。すべての天は永遠にあなたの玉座であり、すべての地は永遠にあなたの足台である。エノク書 84:2

そこで私は狼たちを見て、彼らが全力を尽くして羊たちをひどく苦しめているのを見た。羊たちは大声で叫んだ。私は羊たちが狼たちの中から去っていくのを見た。しかし狼たちの目は盲目になり、狼たちは全力を尽くして羊たちを追いかけて去っていった。エノク書 89:19,21

そして羊たちは増え、数も増えた。しかし犬も狐もイノシシも皆、その羊を恐れて逃げ去った。その雄羊は野獣たちを突き殺し、野獣たちはもはや羊たちの間で何の力も持たず、羊たちから何も奪うことはなくなった。そしてその雄羊は多くの羊を生み、眠りについた。すると小さな羊が代わりに雄羊となり、羊たちの王、指導者となった。エノク書 89 章 49 節

そして私は力の限り大声で叫び、羊の主に訴え、羊たちがすべての野獣に食い尽くされたことを主に伝えました。エノク書 89:57

そして、それらのカラスはそれと戦い、その角を打ち倒そうとしたが、それに対して何の力も持たなかった。エノク書 90:12

そして最初の天は去り、新しい天が現れ、天のすべての力が七倍の光を与えるであろう。エノク書 91 章 16 節

主は義人に恵みを与え、永遠の正義を授け、善と正義に満たされる力を授けられる。そして、彼は永遠の光の中を歩むであろう。エノク書 92:4

あなた方は女よりも多くの装飾品を身に着け、処女よりも多くの色鮮やかな衣をまとうであろう。王権と威厳と権力において、銀と金と紫の衣において、そして輝きと食物において、彼らは水のように注ぎ出されるであろう。エノク書 98:2

ジャシャー

そして彼らは総勢 130 人の王と君主を集め、エノクを彼らの王とし、彼らは皆彼の支配下に入った。ヤシャルの書 3 章 10 節

主は箱舟の周りにいたすべての獣と動物を遣わされた。獣は彼らを圧倒し、その場所から追い払った。人々はそれぞれ自分の道へ行き、再び地の面に散らばった。ヤシャル書 6:25

ニムロデが 40 歳になったとき、彼の兄弟たちとヤペテの子孫たちの間に戦争が起こり、彼らは敵の手に落ちた。ヤシャルの書 7 章 34 節

そして、すべての国々とすべての言語の人々が彼の名声を聞き、彼のもとに集まり、地にひれ伏し、彼に供え物を捧げた。彼は彼らの主であり王となり、彼らは皆、シナルの町で

彼と共に住んだ。ニムロデは地上でノアのすべての子孫を統治し、彼らは皆、彼の力と助言の下にあった。ヤシャル書 7:45

そして、あなたのしもべたちは、私たちが見た光景に驚き、大いに恐れおののきました。私たちはその光景について判断を下し、知恵によってその正しい解釈を知りました。それは、このことがテラに生まれる子に当てはまるということです。その子は成長して大いに増え、力強くなり、地上のすべての王を殺し、彼とその子孫は彼らのすべての土地を永遠に相続するでしょう。ヤシャルの書 8:11

テラは王の怒りが自分に対して燃え上がっているのを見て、王に答えて言った。「私の持ち物はすべて王の支配下にあります。王がそのしもべに何をしたいと望まれるかは、王にお任せします。私の息子も、彼より年上の二人の兄も、何の代価も払うことなく王の支配下にあります。」ヤシャルの書 8:28

これらの神々に、あなたが私に告げたすべてのことを行う霊や魂、力があるというのか。それらは木と石でできているのではないか。私が作ったのではないか。それなのに、あなたは、それらと共にいた大きな神がそれらを打ち砕いたなどという嘘をつくことができるのか。斧を彼の手に持たせたのはあなたであり、それから彼がそれらをすべて打ち砕いたと言うのか。アブラムは父に答えて言った。「では、どうしてあなたは、何の力も持たないこれらの偶像に仕えることができるのか。あなたが頼りにしている偶像は、あなたを救い出すことができるのか。あなたが祈るとき、それらはあなたの祈りを聞くことができるのか。それらは、あなたの敵の手からあなたを救い出すことができるのか。あるいは、あなたのために敵と戦ってくれるのか。それなのに、あなたは話すことも聞くこともできない木と石に仕えなければならないのか。」ヤシャル書 11:42-43

王はアブラムに言った。「彼らには、あなたが言ったように話したり食べたり行ったりする力があったのか。」アブラムは王に答えて言った。「もし彼らに力がないのなら、なぜあなたは彼らに仕え、あなたの愚かさによって人々を惑わすのですか。彼らがあなたを救い、大小を問わず何かできるとでも思っているのですか。なぜあなたは、あなたを創造し、殺したり生かしたりする力を持つ全宇宙の神を、感じようとしないのですか。」ヤシャル書 11:54-55

アブラムは王に言った。「私が信頼する天と地の神、全能の神こそが、あなたが私を投げ込んだ火の中から私を救い出してくださいました。」ヤシャル書 12:35

アブラムがカナンの地に住み始めて五年目に、ソドムとゴモラの民と平野のすべての町々の民は、エラムの王ケドルラオメルの権力に反逆した。平野のすべての町々の王たちは、十二年間ケドルラオメルに仕え、毎年税金を納めていたが、その十三年目に彼らは彼に反逆したのである。ヤシャルの書 13:11

主はサラの声を聞き入れ、主は天使を遣わしてサラをファラオの支配から救い出した。ヤシャルの書 15:19

その時、エラムの王ケドルラオメルは、近隣のすべての王、すなわち、当時彼の支配下にあったシナールの王ニムロド、ゴイムの王ティダル、そしてエラサルの王アリオクに使い

を送り、彼らと契約を結んで言った。「私のもとに来て、私を助けてください。ソドムのすべての町々とその住民を打ち滅ぼしましょう。彼らはこの 13 年間、私に反逆してきたのです。」ヤシェル書 16:1

アブラハムはなおもサタンを叱責し続けた。するとサタンは彼らから去り、彼らに打ち勝つことができないと悟ると、身を隠した。そして、彼らの前を通り過ぎ、道中で大きな流れに姿を変えた。アブラハムとイサクと二人の若者はその場所に着くと、大水のように大きく力強い流れを見た。ヤシャルの書 23:34

そして彼らがそれにひれ伏す時、それはそこに記された御名の力によって、彼らが求めるすべての事柄について彼らに語りかける。ヤシャル書 31:42

タプナクの王ヤシュブは、この件について顧問たちと相談した。すると顧問たちは彼に言った。「あなた一人ではヘブライ人に打ち勝つことはできません。彼らは町全体にこの仕事を成し遂げるには力が必要です。」（ヤシェル書 34:44）

そして、あなたの力強い御手と伸ばされた御腕で、私の息子たちと彼らのしもべたちを彼らから救い出してください。力と権能は、これらすべてを行うためにあなたの御手にあるからです。ヤコブの息子たちと彼らのしもべたちはこれらの王たちのところへ行き、主なる神に信頼しました。彼らが行く途中、彼らの父ヤコブも主に祈って言いました。「おお、主なる神よ、力強く崇高なる神よ、あなたは昔の日から今に至るまで永遠に統治しておられます。あなたは戦争を起こし、またそれを終わらせる方です。あなたの御手には、高め、また打ち倒す力と権能があります。どうか私の祈りがあなたの御前に受け入れられ、あなたが憐れみをもって私に目を向け、これらの王たちとその民の心に私の息子たちの恐怖を刻みつけ、彼らとその陣営を恐れさせ、あなたの大きな慈しみをもって、あなたに信頼するすべての人を救い出してください。あなたは、人々を私たちの支配下に置き、諸国を私たちの力の下に置ける方です。」ヤシェル書 34:68-70

ヤコブは息子たちのために主に祈り、両手を主に広げて言った。「神よ、あなたは全能の神、私たちの父です。あなたは私たちを形造り、私たちはあなたの御手の業です。どうか、今日彼らと戦いに来る敵の手から、あなたの慈しみによって私の息子たちを救い出してください。彼らの手から彼らを救い出してください。あなたの御手には力と権威があり、少数の者を多数から救うことができるからです。」ヤシャル書 37:14

ヤシュブとその全軍はユダに向かって進軍していた。彼は非常に強く力強い馬に乗っており、ヤシュブは非常に勇敢な男で、頭からつま先まで鉄と青銅で覆われていた。ヤシェル書 37:28

シロの王イフリが死ぬと、残りの四人の王は他の隊長たちと共に持ち場から逃げ出し、退却しようと試みた。「我々よりも力の強かった三人の王とその隊長たちを殺されたヘブライ人たちに対して、もはや我々には力がない」と彼らは言った。（ヤシャルの書 38:2）

レビは勇士の手に持っていた剣を奪い取り、力ずくでその男から奪い取って、その剣でその力強い男の頭を打ち、首を切り落とした。すると、レビの一人が殺されたのを見て、11 人の男がレビと戦うために近づいてきた。ヤコブの子らは戦ったが、彼らに勝つことがで

きなかった。なぜなら、彼らは非常に力強かったからである。ヤコブの子らは、自分たちが彼らに勝てないのを見て、シメオンは大きな叫び声をあげた。11 人の力強い男たちは、シメオンの叫び声に驚愕した。遠くにいたユダはシメオンの叫び声を聞きつけ、ナフタリとユダは盾を持ってシメオンとレビのところへ走って行った。すると、彼らは力強い男たちと戦っていたが、盾が壊れてしまい、勝つことができなかった。ヤシャルの書 38:39-42

サルトン市の住民は皆、力強い男たちであった。彼らのうちの一人は千人を追いかけ、二人は残りの一万人から逃げなかった。ヤシャルの書 38:50

ユダは、ガアシュの兵士たちが自分たちにとって重荷になりつつあるのを見て、非常に鋭く恐ろしい叫び声をあげた。ガアシュの兵士たちは皆、ユダの叫び声に恐れおののき、その力強い叫び声で城壁から落ちた。町の内外にいた者たちは皆、命の危険を感じて恐れおののいた。ヤシェル書 39:19

戦いにおいて、なぜあなたは勝利できないのか。あなたは、それほど強くないアモリ人の町々にしたように、強大なガアシュの町とその住民にも同じことができるのか。確かに、あなたは我々の中の弱者たちにそのようなことを行い、町の入り口で彼らを殺した。彼らはあなたの叫び声に恐れおののき、力もなかったからだ。ヤシャルの書 39:25

ユダは力強い男の殴打によって頭を痛め、危うく死にそうになった。ヤシャルの書 39:40

ヤコブの子らはガアシュの住民を打ち殺し終えると、町中を歩き回り、殺された者たちの衣服を剥ぎ取った。町の奥深くに入り、さらに奥へ進むと、三人の非常に力強い男たちに出会った。彼らは手に剣を持っていなかった。ヤコブの子らが彼らのいる場所まで行くと、力強い男たちは逃げ去った。そのうちの一人がゼブルンを捕らえた。ゼブルンは背の低い少年だったが、ヤコブは力強く彼を地面に叩きつけた。ヤシャルの書 39:56-57

すると、その力強い男は怒りに燃えて地面から立ち上がった。ユダは彼が体勢を整える前に近づき、剣で彼の頭を打ち、彼の頭は割れて死んだ。そして、三番目の力強い男は仲間が殺されたのを見て、ヤコブの子らの前から逃げ出した。ヤコブの子らは町の中で彼を追いかけた。力強い男は逃げる途中で町の住民の剣を見つけ、それを拾い上げてヤコブの子らに向き直り、その剣で彼らと戦った。力強い男はユダの頭を剣で打とうとユダに近づいたが、ユダは手に盾を持っていなかった。彼がユダを打とうとした時、ナフタリは急いで自分の盾を取り、ユダの頭に当てた。すると力強い男の剣はナフタリの盾に当たり、ユダは剣から逃れた。シメオンとレビは剣を持ってその力強い男に駆け寄り、力強く剣で彼を斬りつけた。すると二本の剣は力強い男の体に突き刺さり、縦に二つに切り裂いた。ヤシャルの書 39:60-63

ベト・コリンの人々は夜通し戦い、一人は兄弟と、もう一人は隣人と戦い、城に向かって四方八方に叫び声をあげた。その叫び声は遠くまで響き渡り、彼らの声に全地が震えた。彼らは地上のすべての民の中で最も強かったからである。ヤシェル書 40:7

確かに、今日あなたが見たような力強い男たちが、彼を私たちに売り渡したのだ。おそらく彼らは、その力と腕力で彼を故郷から連れ去り、私たちが彼らに支払ったわずかな代価で彼を私たちに売り渡したのだろう。ヤシャル書 42:22

ある日、ヨセフが主人の仕事を家でしていたとき、ゼリカがひそかにやって来て、突然彼に襲いかかった。ヨセフは彼女に立ち向かい、彼女よりも力強かったので、彼女を地面に倒した。ヤシャルの書 44:40

そして、七頭の悪い牛は、終わりの日に彼らに立ち向かい、彼らを滅ぼす七人の君主である。また、七本の麦の穂は、エジプトに属する七人の偉大な君主であり、彼らは我らの主である王の戦いにおいて、敵の七人の力の劣る君主の手に落ちるであろう。ヤシャルの書 48:17

そして、あなたが二番目の夢で見た七つの良い穂と悪い穂は、十四人の子供を表しており、終わりの日に彼らは立ち上がり、互いに戦い、七人がより力のある七人を打ち負かすでしょう。そして、彼らの何人かは王にこう言いました。「七頭の良い牛は、あなたに七人の子供が生まれることを示しており、彼らは終わりの日にあなたの子孫の七人を殺すでしょう。そして、あなたが二番目の夢で見た七つの良い穂は、終わりの日に七人の力の劣る王子たちと戦い、彼らを滅ぼし、あなたの子供たちの仇を討ち、統治権は再びあなたの子孫に戻るでしょう。」ヤシャル書 48:22-23

ヨセフは彼らから離れて部屋に入り、彼らを哀れんで大声で泣き、顔を洗ってから再び彼らのところへ戻り、シメオンを連れてきて縛るように命じた。しかしシメオンは非常に力のある男だったので、彼らは彼を縛ることができなかった。ヤシャル記 51:37

あなたは知らないのか、この王が非常に力強く賢明であり、全地に彼に匹敵する者はいないことを聞いたことがないのか。見よ、我々は地上のすべての王を見たが、エジプトの王である彼に匹敵する者は一人も見たことがない。確かに、地上のすべての王の中で、ペリシテ人の王アビメレクより偉大な者はいないが、エジプトの王は彼よりも偉大で力強く、アビメレクは彼の家臣の一人にしか匹敵しない。ヤシャルの書 52:12

あなたは、飢えのために泣き叫ぶ我が子たちを、あなたのもとで見てきたのに、彼らに満たす力がないのをご覧になったのか。どうか彼らに憐れみを抱き、我が子を同行させてください。そうすれば、私たちも行きます。ヤシャル書 52:20

ヤコブは息子たちから立ち上がり、両手を広げて息子たちのために主に祈った。「天と地の主なる神よ、私たちの父アブラハムとの契約を覚えていてください。私の父イサクとの契約も覚えていてください。私の息子たちに慈しみ深く接し、エジプトの王の手に渡さないでください。どうか、あなたの慈しみによってそうしてください。私の子供たちすべてを贖い、エジプトの力から救い出し、彼らの二人の兄弟を送ってください。」ヤシャルの書 52:26

あなたのしもべヤコブ、イサクの子、ヘブライ人アブラハムの子、神の君から、力強く賢明な王、秘密を明らかにする者、エジプトの王に挨拶を送ります。ヤシャルの書 52:29

エジプトの王よ、あなたは知らないのか。神の力が我々と共にあり、神は常に我々の祈りを聞き、決して我々を見捨てないということを。ヤシャルの書 52:38

ユダは彼に言った、「もし私が今日あなたに口を開くなら、あなたを飲み込んで、地上から滅ぼし、あなたの王国から今日滅び去るでしょう。」ヨセフは言った、「もしあなたが口を開くなら、私にはあなたの口を石で閉じ、一言も話せなくなる力があります。私たちの前にはたくさんの石があります。私は石を取って、あなたの口に押し込み、あなたの顎を砕くことができます。」ヤシャルの書 54:12

ヨセフは言った。「力はあなただけに与えられているのではない。我々も力ある者たちだ。なぜ我々全員を誇ろうとするのか。」ユダはヨセフに言った。「どうか我々の兄弟を遣わしてください。今日、あなたの国を滅ぼさないでください。」ヤシャルの書 54:31

ヨセフは答えて言った、「あなたは真実を語り、あなたの口には偽りはありません。ヘブライ人には力があり、彼らの神である主は彼らを大いに喜ばれると、私たちにも告げられていました。いったい誰が彼らの前に立ち向かうことができるでしょうか。」ヤシャルの書 54:61

エサウの子孫たちは、セイルの子孫たちが自分たちよりも強いのを見て、エサウの子孫の中から何人かが寝返り、敵であるセイルの子孫たちを助けた。ヤシェル書 57:25

こうしてエジプト全土はヨセフの支配下に置かれ、ヨセフは周囲の敵と戦い、彼らを征服した。また、ヨセフはカナンの国境に至るまでの全地とペリシテ人を征服し、彼らは皆ヨセフの支配下に置かれ、毎年ヨセフに税金を納めた。ヤシェル書 58:8

ゼフォはキッティムの民すべてを安泰に統治したが、彼と彼の民すべてをアフリカの王の手から救い出した主を知らなかった。アフリカの軍勢はもはや以前のようにキッティムを略奪するために来なかった。彼らはゼフォの力を知っており、ゼフォは剣の刃で彼らを皆打ち滅ぼしたからである。こうしてアンゲアスはエリファズの子ゼフォとキッティムの民を生涯恐れた。ヤシャルの書 64:6

エジプトの人々は皆、イスラエルの子らが自分たちにした悪行を見て、イスラエルの子らを大いに恐れた。彼らはイスラエルの子らの強大な力と、一人も倒れなかったことを目の当たりにしたからである。ヤシャル書 64:49

また、あなたは彼らの強大な力を見た。この力は彼らの先祖から受け継がれたものだ。わずかな者たちが砂のように数えきれない民に立ち向かい、剣で打ち倒したが、彼ら自身は一人も倒れなかった。もし彼らが多数であったなら、完全に滅ぼし尽くしていただろう。ヤシャルの書 65:4

そこでヨブは王に言った。「この地の住民はすべてあなたの支配下にあります。王よ、お望みどおりに行動してください。」ヤシャルの書 67:43

彼の時代に、モアブはエドムの権力に反逆した。モアブはベダドの子ハダドの時代からエドムの支配下にあり、ハダドはモアブとミディアンを打ち破り、モアブをエドムの服従下に置いたのである。ヤシャルの書 74:3

彼が王位に就くと、モアブの民と戦い、以前のようにエサウの民の支配下に置こうと決意したが、それは叶わなかった。モアブの民はこのことを聞き、立ち上がって、同胞の中から王を選ぼうと急いだからである。ヤシャルの書 78:4

彼がホレブに着いたとき、主はそこで柴の中に現れた。彼は柴が火で燃えているのを見たが、火は柴を焼き尽くす力を持っていなかった。ヤシャル書 79:3

ファラオは彼らに言った、「今、彼の力と権能を私に告げよ」。彼らは彼に答えた、「彼は天と地、海とそこに住むすべての魚を創造し、光を形作り、闇を創造し、地に雨を降らせて潤し、草木を芽生えさせ、人と獣と森の動物、空の鳥と海の魚を創造し、彼の口によって彼らは生き、そして死ぬのです。」 ヤシャル書 79:49

それゆえ、我々は朝早く起きて彼らを帰らせよう。もし彼らが我々と共にエジプトの主人のもとへ帰るならば、彼らに信仰があることが分かるだろう。しかし、もし彼らが帰らないならば、我々は彼らと戦い、大いなる力と強い手で彼らを帰らせよう。ヤシャル書 81:10

全地の神、主よ、あなたがエジプトから連れ出したあなたの民を今こそ救い、エジプト人が力と権力は自分たちのものだと誇ることがないようにしてください。ヤシャルの書 81:35

バシャンの王オグは非常に力のある人物であったが、その息子ナアロンは、オグ以上に力強く、さらに強かった。ヤシャルの書 85:22

モアブの長老たちは言った。「見よ、地上のすべての王よりも強かったアモリ人の二人の王、シホンとオグでさえ、イスラエルの子らに立ち向かうことができなかった。どうして我々が彼らに立ち向かうことができようか。」ヤシェル書 85:35

地上のすべての王はあなたを賛美し、世界の君主はあなたに歌い、イスラエルの子らはあなたの救いを喜び、あなたの力を歌い、賛美するであろう。ヤシェル書 89:4

祝祭

しかし、彼らはあなたの民であり、あなたの嗣業です。あなたは彼らを、あなたの偉大な力によってエジプト人の手から救い出されました。どうか彼らのうちに清い心と聖なる霊を創造し、今から永遠に至るまで、彼らが罪に陥らないようにしてください。ヨベル書 1:20

イスラエルの陣営に先立って進んでいた臨在の天使は、創造の時から、律法とヨベルの週の証しの年ごとの区分表を取り、個々の年、すなわちすべてのヨベルの数に応じて、天と地が新たに創造され、そのすべての被造物が天の力に従って、また地のすべての被造物に従って新しくされる創造の日から、エルサレムのシオンの山に主の聖所が造られ、すべての光がイスラエルのすべての選民のための癒しと平和と祝福のために新たにされるまで、その日から地のすべての日まで、そのようになるようにした。ヨベル書 1:28

彼らが生きている者の霊を支配することがないように。あなただけが彼らを支配することができるからです。彼らが義人の子らを支配することがないように。今から永遠に。主な

る私たちの神は、私たちにすべてを縛るように命じられました。霊の長であるマステマが来て言いました。「主よ、創造主よ、彼らのうちの何人かを私の前に残し、私の声に耳を傾けさせ、私が彼らに言うことをすべて行わせてください。もし彼らのうちの何人かが私の前に残されなければ、私は人の子らに対して私の意志の力を実行することができません。なぜなら、彼らは私の裁きの前に堕落と迷いをもたらすからです。人の子らの悪は甚だしいからです。」 ヨベル書 10:6-8

父テラは彼に言った。「安心して行きなさい。永遠の神があなたの道をまっすぐにしてくださいますように。主があなたと共にいて、あらゆる災いからあなたを守り、あなたを見る人々の前で、あなたに恵みと憐れみと好意を与えてくださいますように。人の子らのだれも、あなたに害を及ぼす力を持たないように。安心して行きなさい。」 ヨベル書 12:29

しかし、イスラエルの上には、神は天使も霊も任命されなかった。なぜなら、神だけが彼らの支配者であり、神は御自身の天使と霊、そしてすべての力によって彼らを守り、彼らを祝福し、彼らが神のものとなり、神が彼らのものとなるように、永遠にそうされるからである。ヨベル書 15:32

そして彼は彼を見分けられなかった。それは天からの定めによって彼の知覚力が奪われたからである。イサクも彼を見分けられなかった。彼の両手は兄エサウのように毛深かったので、彼は彼を祝福した。ヨベル書 26:18

主はユダに言われた。「主があなたに力と権威を与え、あなたを憎む者すべてを踏みにじらせてくださいますように。あなたとあなたの息子の一人が、ヤコブの子孫の上に君臨するでしょう。あなたの名とあなたの息子の名が広まり、あらゆる地と地域に及んでくださいますように。その時、異邦人はあなたの前に恐れを抱き、すべての国々は震え上がるでしょう。」 ヨベル書 31:18

ヤコブのことで恐れるな。ヤコブの保護者は偉大で力強く、尊敬され、エサウの保護者よりも称賛されているからだ。（ヨベル書 35:17）

彼らは彼に言った、「私たちはあなたが彼と和解するようにという申し出には従わない。私たちの力は彼の力よりも強く、私たちは彼よりも力強い。私たちは彼に立ち向かい、彼を殺し、彼とその息子たちを滅ぼす。もしあなたが私たちと共に行かないなら、あなたにも危害を加えるだろう。」 ヨベル書 37:5

その後、ユダは父ヤコブに語りかけ、こう言った。「父上、弓を引き、矢を放ち、敵を打ち倒し、敵を殺してください。どうか、あなたにその力を与えてください。私たちはあなたの兄弟を殺しません。彼はあなたと同じ者であり、あなたに似ているのですから、彼にこの栄誉を与えましょう。」 ヨベル書 38:1

彼は、あなたがエジプト人に対する裁きと復讐を行うために遣わされたのを見て、全力を尽くしてあなたを殺し、エジプト人をあなたの手から救い出そうとしなかったか。そして、これらすべてのしるしと奇跡にもかかわらず、マステマ王子は恥をかかなかった。なぜなら、彼は勇気を奮い起こし、エジプト人に、エジプト人の全軍、戦車、馬、そしてエジプ

トの民のすべての軍勢をもってあなたを追撃するように叫んだからである。ヨベル書 48:3,12

この夜、祭りの始まり、喜びの始まりに、あなたがたはエジプトで過越の食事をしていた。その時、マステマのすべての力が解き放たれ、エジプトの地のすべての長子、ファラオの長子から、水車小屋の捕虜の女奴隷の長子、そして家畜に至るまで、すべてを殺すように命じられていた。主の力は主が命じられたとおりにすべてを行い、イスラエルの子らのそばを通り過ぎたので、疫病は彼らに臨まず、家畜、人、犬を問わず、彼らのうちの命を一人も滅ぼさなかった。ヨベル書 49:2,4

聖書の失われた書物

聖霊があなた方に臨み、いと高き方の力があなた方を覆うでしょう。そこには情欲の熱は一切ありません。（聖母マリアの誕生の福音書 7:19）

しかし天使は答えた。「そうではありません、マリアよ。聖霊があなたに臨み、いと高き方の力があなたを覆うでしょう。」 原福音書 9:13

彼の名声にこの国は震え上がり、彼の到来によって今のような動揺と恐怖に陥っている。そして我々自身も彼の力の偉大さに恐れおののいている。（幼年福音書 4:12）

その時から少年は主キリストの力によって癒され、自分を癒した主を賛美し、感謝を捧げ始めた。（幼年福音書 4:17）

彼が私たちの間に来られた途端、偶像は打ち砕かれ、すべての神々は倒れ、より大きな力によって滅ぼされた。（幼年福音書 4:22）

そして息子に言った。「おお、イエス•キリストよ、あなたの並外れた力によってこのラバを回復させ、癒してください。そして、以前のように、再び人間の姿と理性を持った生き物としてお与えください。」　幼年福音書 7:25

すると彼の母は言った。「聖母マリア様、今、私はあなたの中に神の力が宿っていることを確信しました。ですから、あなたの息子は、自分と同じような子供たちが彼の衣服に触れるとすぐに、彼らを癒すことができるのです。」 幼年福音書 11:7

彼は答えて、物理学と形而上学について説明した。また、自然の力の及ぶ範囲を超えたものと及ばないもの、身体の力、体液、そしてそれらの作用についても説明した。 1 幼年福音書 21:12-14

栄光と賛美と力と支配が、今から永遠に彼にありますように。アーメン。 幼年福音書 22:7

そこでピラトは言った。「悪霊を追い出すのは、汚れた霊の仕業ではなく、神の力によるものと思われる。」 ニコデモ福音書 1:6

イエスは答えた。「もし彼らに話す力がなければ、話すことはできなかったでしょう。しかし、人はそれぞれ自分の舌に良いことも悪いことも話す権限を与えられているのですから、それに気をつけなさい。」 ニコデモ福音書 2:5

イエスはピラトに言われた。「真理は地上にあると信じなさい。彼らは裁く権限を持ちながら、真理に従って正しい裁きを下すのである。」（ニコデモ福音書 3:14）

彼らの中には、「この力は神以外にはあり得ない」と言う者もいた。ピラトはユダヤ人たちに、「なぜ悪霊はあなたたちの博士たちに従わないのか」と尋ねた。すると彼らの中には、「悪霊を従わせる力は神以外にはあり得ない」と答える者もいた。（ニコデモ福音書 5:42-44）

あなたは、あなたのしもべたちが、あなたの神聖な力によって地獄で行われた秘密の事柄を明かすことを禁じられました。（ニコデモ福音書 13:2）

これに対し、地獄の君主はサタンに答えた。「その力強い君主とは何者だ。死を恐れる人間とは。地上の権力者はすべて私の支配下にあり、お前は自分の力で彼らを服従させたのだ。だが、もし彼が人間としてこれほど力強いのなら、神として全能であり、誰も彼の力に逆らうことはできないと、私は真実をあなたに断言する。」 ニコデモ福音書 15:4-6

地上で再び生きる時までここに留め置かれていた者たちは、彼ら自身の力ではなく、神への祈りによってここから連れ去られ、彼らの全能の神が彼らを私から連れ去ったのです。では、神への祈りなしに、その言葉によって死者を私から連れ去ったナザレのイエスとは一体誰なのでしょうか。おそらく、死後四日経ち、悪臭を放ち、腐敗していたラザロを私から連れ去ったのと同じ人物でしょう。私は死人としてラザロを所有していましたが、彼はその力によって彼を再び生き返らせたのです。サタンは地獄の君に答えて言った、「それはまさにその人物、ナザレのイエスです。」地獄の君はこれを聞くと、彼に言った、「お前と私の力にかけて誓う、彼を私のところに連れてくるな。彼の言葉の力を聞いたとき、私は恐れおののき、同時に私の不信心な仲間たちも皆動揺したのだ。」そして私たちはラザロを引き止めることができなかった。彼は体を震わせ、あらゆる悪意の兆候を示して、たちまち私たちから立ち去った。すると、ラザロの死体が埋められていた土が、たちまち彼を生き返らせた。ニコデモ福音書 15:12-18

地獄の君はこれを聞いてサタンに言った。「私から離れ、私の住まいから出て行け。もしお前が力強い戦士なら、栄光の王と戦ってみろ。だが、お前には彼と何の関係があるのか。」 ニコデモ福音書 16:2

すべての聖徒たちはイザヤが語ったこれらのことを聞くと、地獄の君に言った。「門を開け、鉄の閂を取り除け。お前は今や縛られ、何の力も持たないのだ。」ダビデは地獄の君に答えて言った。「私はその声の言葉を理解している。なぜなら、私は彼の霊によってそれを語ったからだ。」そして今、私が上で述べたように、あなたに告げる。主は強く力強く、戦いに強い。栄光の王であり、天と地の主である。そして、以前は断ち切ることのできなかった鎖を断ち切り、不義によって深い闇に座り、罪によって死の影に座していた者たちを、その無敵の力で訪れた。ニコデモ福音書 16:12,15,19

あなたは一体何者なのか、かくも力強く、かくも弱く、かくも偉大で、かくも取るに足らない者、卑しい者でありながら一流の兵士、召使いの姿で一兵卒のように命令を下せる者よ。おお、イエス▪キリストよ、あなたは一体どこから来たのか、なぜこれほどまでに力強く、威厳に満ち、一点の曇りもなく、罪を犯すことのないほど清らかな存在なのか。これまで我々に服従し、貢物を受け取っていた地上の低俗な世界は、かつてこのような死者を我々に送ったことはなく、地獄の君主たちにこのような贈り物を送ったこともなかった。それゆえ、あなたは一体何者なのか、これほどまでに勇気をもって我々の住まいに入り込み、我々に最大の罰を与えることを恐れないだけでなく、我々が縛り付けている鎖から他のすべての人々を救い出そうと努める者よ。もしかしたら、あなたはサタンが先ほど我々の君主に語った、十字架の死によって死の力を得ようとしていたイエスなのかもしれない。そして栄光の王は死を踏みにじり、地獄の君を捕らえ、その力を全て奪い、地上の父アダムを栄光へと連れて行った。（ニコデモ福音書 17:4,10-13）

見よ、今やナザレのイエスは、その輝かしい神性の光によって、闇と死のあらゆる恐ろしい力を追い払われる。（ニコデモ福音書 18:3）

あなたは十字架によって生ける者を贖い、私たちのところに下って来られました。それは、十字架の死によって私たちを地獄から、そしてあなたの力によって私たちを死から救い出すためです。（ニコデモ福音書 19:9）

それらは人々の心を以前の習慣や慣習から非常に強力に逸らすので、私は常に驚いており、これまで多くの議論によってそれを完全に確信してきた。セネカからパウロへの手紙 9:2

しかし、アンティオキアで大きな権力を持っていた彼は、路上でテクラを捕まえて口づけした。テクラはそれを許さず、パウロを探し回って、苦しげな大声で叫んだ。「私を無理強いしないでください。私は異邦人です。私を無理強いしないでください。私は神のしもべです。私はイコニウムの有力者の一人であり、タミュリスと結婚したくなかったために、この町を去らざるを得なかったのです。」（パウロとテクラの行伝 7:4）

汚れた霊は騒ぎ立てて追い出され、病人は皆癒され、処女テクラにこのような力を授けた神を賛美した。（パウロとテクラの行伝 10:17）

男たちはその途方もない奇跡に完全に驚愕し、神のしもべを引き止める力もなかった。ただ、彼女のベール、あるいは頭巾をつかんで、その一部を引き裂くことしかできなかった。（パウロとテクラの行伝 11:13）

こうして、すべての人が、二心を持ち、神の力を疑う者は裁きを受ける用意ができており、後世のすべての人々へのしるしとなることを知るであろう。 コリント人への手紙第一 6:4

また彼はこう言った。「私は悪人が大きな力を持って、レバノンの杉のように勢力を広げているのを見た。私が通りかかったとき、見よ、彼はいなかった。私は彼の居場所を探したが、見つけることができなかった。」 コリント人への手紙第一 7:11

そして特に、謙遜が神に対してどれほど大きな力を持つか、清く聖なる愛が神に対してどれほど大きな益をもたらすか、神への畏敬の念がどれほど優れて偉大か、そして清い心で

聖なる心をもって神に立ち返るすべての人をそれがどれほど救うかを、彼らに学ばせよう。コリントの信徒への手紙 10:13

そして、崩壊から主の摂理の偉大な力によって再び立ち上がる。一つの種から多くの種が芽生え、実を結ぶ。（コリントの信徒への手紙一 11:20）

万物の主が、信仰の確信をもって主を敬う者たちを立ち上がらせることを、私たちは何か非常に偉大で不思議なことと考えるでしょうか。主は鳥を通してさえ、約束を果たす力の偉大さを私たちに示しておられるのですから。主は御自身の力強い言葉によって万物を創造し、また同じ言葉によって、いつでも万物を滅ぼすことができるのです。誰が主に「あなたは何をなさっているのか」と問うことができましょうか。誰が主の力強い御力に抵抗できるでしょうか。（コリントの信徒への手紙 12:6,13-14）

神は全能の力によって天を定め、その計り知れない知恵によって天を飾られた。同様に海と、その中にいるすべての生き物も創造された。神はまずそれらを創造し、その力によってそれらを海の中に閉じ込められた。（コリントの信徒への手紙 15:3,6）

人は忠実であれ。知識を語る力に富み、言葉を正しく判断する知恵を持ち、すべての行いにおいて清らかであれ。（コリントの信徒への手紙 20:30）

彼は六つの苦難からあなたを救い出し、七つの苦難からもあなたを救い出す。飢饉の時には死から、戦いの時には剣の力からあなたを救い出す。 コリント人への手紙第一 23:9

栄光に満ちた聖なる御名を呼び求めるすべての人の魂に、信仰、畏敬、平和、寛容、忍耐、節制、聖潔、慎みを与え、すべて御心にかなうようにしてください。私たちの最高の祭司であり守護者であるイエス•キリストを通して、今も永遠に、栄光と威厳と力と誉れが彼にありますように。アーメン。 コリントの信徒への手紙 1 24:2

主は言われる、「あなたがたは狼の中にいる羊のようになるであろう」。ペトロは答えて言った、「もし狼が羊を引き裂いたらどうなるのですか」。イエスはペトロに言われた、「羊は死後、狼を恐れてはならない。あなたがたも、殺されてもその後は何もできない者たちを恐れてはならない。むしろ、あなたがたが死んだ後、魂も体も地獄の火に投げ込む力を持つ方を恐れなさい」。コリントの信徒への手紙二 3:2

こうして、時代は極めて悪に満ち、敵対者がこの世の権力を握っているのだから、私たちは主の正しい裁きをますます熱心に探究すべきである。バルナバの一般書簡 2:1

霊的な者となり、神の完全な神殿となろう。私たちのうちに神への畏れを深く思い巡らし、全力を尽くして神の戒めを守ろう。そうすれば、神の正しい裁きを喜ぶことができるだろう。バルナバの一般書簡 3:12

しかし、今、野獣や魚、空の鳥を支配できる者がいるだろうか。あなたがたは、支配するとは権力を持つことであり、人は支配するものの上に立つべきであることを知っている。バルナバの一般書簡 5:23

主は彼女に言われた。「あなたの胎内には二つの国民がおり、あなたの体から二つの民が生まれる。一方は他方を支配し、大きい方が小さい方に仕えるであろう。」ここで、イサクとは誰であったか、リベカとは誰であったか、そしてこの民はあの民よりも大きくなると預言されたのは誰であったかを理解してください。バルナバの一般書簡 12:4

それでは、もう一方の種類の知識と教義について見ていきましょう。教義と力には二つの道があります。一つは光の道、もう一つは闇の道です。（バルナバの一般書簡 14:3）

しかし、闇の道は曲がりくねっていて、呪いに満ちています。それは永遠の死に至る道であり、罰が伴います。その道を歩む者は、自分の魂を滅ぼすものに出会います。それは、偶像崇拝、自信、権力の誇り、偽善、二心、姦淫、殺人、強奪、傲慢、罪、欺瞞、悪意、高慢、魔術、貪欲、そして神への畏れの欠如です。（バルナバの手紙 15:1-2）

だれも自分を欺いてはならない。祭壇の中にいない者は、神のパンを奪われる。一人か二人の祈りが、伝えられているように、これほどの力を持つならば、司教と全教会の祈りは、どれほど力強いことだろうか。イグナティオスのエフェソの信徒への手紙 2:2

どうか私を常にこの恵みにあずからせてください。そうすれば、イエス･キリストの力によって使徒たちと常に一致してきたエフェソのクリスチャンたちの一員として見いだされるでしょう。ですから、神の賛美と栄光のために、ますます一致して集まるよう努めてください。あなたがたが同じ場所に完全に集まるとき、悪魔の力は打ち砕かれ、その悪事は彼らの信仰の一致によって消滅するからです。キリスト教は外面的な告白の行いではなく、人が最後まで忠実であるならば、信仰の力によって現れるのです。イグナティオスのエフェソの信徒への手紙 3:8,11,17

それゆえ、あらゆる魔術の力は消滅し、あらゆる悪の束縛は打ち砕かれ、人々の無知は取り除かれ、古い王国は滅び、神ご自身が人の姿で現れ、永遠の命を新たにされた。イグナティオスのエフェソの信徒への手紙 4:13

それゆえ、あなたがたも、司教が若いからといって、あまり親しげに接してはなりません。むしろ、父なる神の力によって、彼に最大限の敬意を払うべきです。あなたがたの聖なる長老たちもそうしているように、年齢を気にせず、神にあって賢明な者たちがそうするように、いや、むしろ彼ではなく、私たちの主イエス･キリストの父なる神、すなわち私たちすべての司教に服従すべきなのです。イグナティオスのマグネシア人への手紙 1:6

そのまなざしは教訓に満ち、その温和さは力強い。私は確信しているが、無神論者でさえも、その方を敬わずにはいられないだろう。イグナティウスのトラリア人への手紙 1:10

肉によればダビデの子孫であったが、神の意志と力によれば神の子であり、処女から生まれ、ヨハネから洗礼を受けた。こうして、彼によってすべての義が成就されたのである。イグナティオスのスミルナ人への手紙 1:3

あなた方はただ彼らのために祈らなければなりません。もしそれが神の御心ならば、彼らは悔い改めるでしょう。しかし、それは非常に難しいことです。しかし、私たちの真の命

である主イエス･キリストには、このことを行う力があります。イグナティオスのスミルナ人への手紙 2:3

私は兄弟たちの家族、妻や子供たち、そして未亡人と呼ばれる処女たちに挨拶を送ります。聖霊の力によって強くありなさい。私と共にいるフィロンもあなた方に挨拶を送ります。イグナティオスのスミルナ人への手紙 3:24

キリスト者は自らの力で物事を成し遂げることはできない。常に神に仕えることに時間を費やさなければならない。この働きは、神のものでもあり、あなた方のものでもある。あなた方がそれを完成させた時、

善を行う力があるならば、それを先延ばしにしてはならない。なぜなら、愛は死から救い出すからである。ポリュカルポスのフィリピ人への手紙 3:11

見よ、偉大なる主を。主は目に見えない力と卓越した知恵によって世界を創造し、輝かしい御計画によって被造物を美しくし、力強い御言葉によって天を堅く据え、地を水の上に築かれた。そしてこの力強い御力によって、主は聖なる教会を建て、祝福された。ヘルマスの牧者の書（幻視）1:28

それゆえ、なぜ塔が水の上に建てられているのかを聞きなさい。それは、あなたの命が水によって救われ、これからも救われるからである。塔は全能にして尊い御名の言葉によって築かれ、神の目に見えない力と徳によって支えられている。1 ヘルマスの牧者の書（幻視）3:42

彼女は答えて私に言った、「おお、男よ、何も遭遇しなかったのですか？」私は答えた、「奥様、私は一族全体を食い尽くすことができるかのような獣に遭遇しました。しかし、神の力と、神の特別な慈悲によって、私は逃れることができました。」1 ヘルマスの牧者の書（幻視）4:16

しかし、彼らの過去の罪に対しては、癒しの力を持つ神が救済を与えてくださる。なぜなら、神は万物の力をお持ちだからである。2 ヘルマスの牧者の書（戒め）4:12

それゆえ、慈悲深い主は被造物に憐れみをかけ、悔い改めを定め、私にその力を授けられた。それゆえ、私はあなた方に告げる。もし、あの偉大で聖なる召命を受けた者が悪魔に誘惑されて罪を犯したとしても、悔い改めは一度きりである。しかし、もし彼が何度も罪を犯して悔い改めるならば、それは彼にとって益とはならない。なぜなら、彼はほとんど神のために生きることができないからである。2 ヘルマスの牧者の書（戒律）4:22

さて、怒りの悪を聞きなさい。それはいかに邪悪で有害であり、いかに神のしもべたちを滅ぼすか。信仰に満ちた者たちは神の力が共にあるので、怒りによって傷つけられることはない。しかし、疑い深い者や信仰のない者たちを滅ぼす。これらのことは愚かで、余計で、神のしもべたちにとって無益である。しかし、平静は強く、力強く、大きな力があり、大きな広がりを持ち、喜びに満ち、平和に喜び、常に柔和な心で神を賛美する。2 ヘルマスの牧者の書（戒め）5:11,13

神を畏れ、その戒めを守りなさい、と彼は言う。もしあなたが神の戒めを守るならば、あなたはあらゆる業において力強くなり、あなたのすべての業は優れたものとなるであろう。神を畏れることによって、あなたはすべてのことをうまく行うことができるからである。これが、あなたが救われるために心に抱かなければならない畏れである。しかし、悪魔を恐れてはならない。もしあなたが主を畏れるならば、あなたは悪魔を支配するであろう。なぜなら、悪魔には力がないからである。もし悪魔に力がないならば、彼を恐れる必要もない。しかし、優れた力を持つ者を恐れるべきである。力を持つ者は皆、恐れられるべきである。しかし、力を持たない者は、すべての人から軽蔑される。2 ヘルマスの牧者の書（戒め）7:1-3

それゆえ、それを軽蔑しなさい。そうすれば、あなたはあらゆる機会にそれを支配することができるでしょう。堅固で力強い信仰を身につけなさい。信仰はすべてのことを約束し、すべてのことを完成させるからです。しかし、疑いは、自分の力の及ぶ限り、何一つ得ることができないと信じようとしません。それゆえ、信仰がいかに上から、すなわち神から来るか、そしていかに大きな力を持つかが分かるでしょう。しかし、疑いは地上の霊であり、悪魔から来るものであり、力はありません。2 ヘルマスの牧者の書（戒め）9:9-10

そして、この偽預言者は神の霊の力を持たず、彼らの要求に応じて答え、彼らの望むとおりの約束で彼らの魂を満たす。しかし、その預言者は虚しく、虚しい者たちに虚しいことを答えるのである。2 ヘルマスの牧者の書（戒め）10:5

神から与えられた霊は、求める必要がない。神性の力を持つ霊は、自らすべてのことを語る。なぜなら、霊は上から、神の力から来るからである。2 ヘルマスの牧者の書（戒律）10:9

このように、あなたはこれらの預言者たちの生涯をそれぞれ見てきました。それゆえ、聖霊を受けていると言う者を、その生涯と行いによって吟味しなさい。そして、神から来る、それ自体に力を持つ霊を信じなさい。しかし、地上の空虚な霊、すなわち悪魔から来る霊を信じてはなりません。その霊には信仰も徳もありません。2 ヘルマスの牧者の書（戒め）11:12

天から来る力について、さらに深く理解するために、次のたとえを用いなさい。降ってくる雹の粒は非常に小さい。しかし、それが人の頭に落ちると、どうして痛みを感じるだろうか。また、家の雨どいを考えてみよう。地面に落ちる小さな雨どいが、石に窪みを作る。同じように、天から来て地上に落ちる最も小さなものでさえ、大きな力を持っている。それゆえ、力を持つこの霊に身を委ね、空虚な他の霊から離れなさい。ヘルマスの牧者の書（命令）11:15-17

不変で、神の偉大さと素晴らしさを知らない。神は人間のために世界を創造し、すべての被造物を神に従わせ、すべての命令を遂行できるように全権を人間に与えた。2 ヘルマスの牧者の書（命令）12:19

そして、主なるあなたの神に立ち返り、悪魔とその快楽を捨てなさい。それらは悪であり、苦く、不浄だからです。悪魔を恐れてはいけません。悪魔はあなたたちに対して何の力も持っていないからです。ヘルマスの牧者の書（戒め）12:22

しかし、悪魔は頑固で、その力で神のしもべたちを支配している。しかし、彼は言った。「心から神に信頼する神のしもべたちを支配することはできない。悪魔は争うかもしれないが、彼らに打ち勝つことはできない。もしあなたがたが彼に抵抗するなら、彼はあなたがたから混乱して逃げ去るだろう。しかし、信仰が完全でない者は、悪魔が何か大きな力を持っているかのように恐れる。悪魔は神のしもべたちを試して、彼らが空虚であると見なすと、彼らを滅ぼすからである。」ヘルマスの牧者の書（戒め）12:25-27

そして私は彼に言った。「主よ、あなたが私と共にいてくださる限り、私は主のすべての命令を確信しています。そして、あなたが悪魔のすべての力を打ち砕いてくださることを知っています。」ヘルマスの牧者の書（命令）12:34

ああ、愚かで、疑り深く、哀れな人よ。これらのものはすべて他人のものであり、他人の支配下にあることを理解しないのか。この町の主はあなたにこう言う。「私の法律に従うか、さもなくば私の町から出て行け。」3 ヘルマスの牧者の書（類比）1:3

それゆえ、金持ちが貧しい人に自分の欲しいものを差し出すとき、貧しい人は金持ちのために主に祈る。すると神は金持ちにすべての良いものを与える。なぜなら貧しい人は祈りに富んでおり、その願いは主にとって大きな力を持つからである。3 ヘルマスの牧者の書（たとえ話）2:7

それゆえ、尊き使者によって力を与えられ、力強い祈りの賜物を受けたあなたよ。怠惰でないあなたよ、なぜ今、主の理解を求め、それを受け取らないのか？ 3 ヘルマスの牧者の書（比喩）5:40

「よく聞きなさい」と彼は言った。「神の子はしもべの身分ではなく、偉大な力と権威を与えられたのだ。」私は彼に言った。「どうしてですか、私には理解できません。」3 ヘルマスの牧者の書（類比）5:50

ご覧なさい、と彼は言った。「彼は父からすべての権威を受け継いで、民の主である。しかし、なぜ主は御子と相談して相続財産を分け与えたのか、善なる天使たちよ、今、聞いてください。」3 ヘルマスの牧者の書（比喩）5:53

彼はこう答えた。「無知ゆえに犯した過去の行いについては、神のみが救済を与えることができる。なぜなら、すべての力は神に属するからである。」3 ヘルマスの牧者の書（比喩）5:61

あなたが見た偉大で尊い天使はミカエルであり、彼は民を支配し、統治する者である。彼は信じる者たちの心に律法を植え付けたので、律法を与えた者たちを訪れ、彼らが律法を守っているかどうかを確認するのである。3 ヘルマスの牧者の書（類比）8:25

私は彼に尋ねた。「先生、なぜ彼はある者を塔に送り、他の者をここに残したのですか？」彼は答えた。「彼から受けた律法を破った者たちは、罪を悔い改めるために私の支配下に置かれている。しかし、律法を守り通した者たちは、彼の支配下にある。」3 ヘルマスの牧者の書（類比）8:27

しかし今、あなたは天使によって啓示を受けているが、それは同じ聖霊によるものである。しかし、あなたはすべてのことを注意深く考察しなければならない。なぜなら、あなたがすべてのことを力強く見たとき、以前のように恐れることがないように、私はあの尊い使者によってあなたの家に遣わされたからである。3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:4

神の子の名を名乗っても、彼女たちからその衣を受け取らなければ、何の益にもならない。これらの処女たちは神の子の力だからである。同様に、人がその力を授からなければ、その名を名乗ることはむなしい。3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:122

「それらの石については、彼らの手によって運ばれ、建物の中に残っているのをあなたが見たが、それらは彼らの力に覆われていた。そのため、あなたは塔全体が岩と同じ色で、まるで一つの石でできているように見えるのだ。」3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:125

「あなたがすべてのことを熱心に調べているのを見て、拒絶された石についても聞いてください」と彼は言った。「これらはすべて神の子の名を受け、それによってこれらの処女たちの力も受け継いだのです。」3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:128

しかしその後、あなたが見た黒い衣をまとい、肩を解放し、髪を解いた女たちを捕らえ、彼女たちの美しさに誘惑されて欲望を抱き、彼女たちの力を身にまとい、処女の衣を脱ぎ捨てた。3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:130

彼らが、それらの女たちの行いをすべて捨て去り、これらの処女たちの力を回復し、彼女たちの行いの中を歩むならば、彼らは入るであろう、と彼は言った。3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:133

「門の両隅に立つ、より力強い乙女たちの名前を聞きなさい」と彼は言った。「彼女たちの名前はこうだ。第一は信仰、第二は禁欲、第三は力、第四は忍耐、そしてその下に立つ残りの乙女たちは、素朴さ、純潔、貞節、陽気さ、真実、理解、調和、慈愛である。」3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:141-142

彼は答えた。「なぜなら、神の子の名を宣べ伝えたこれらの使徒たちと教師たちは、その信仰と力を受けた後に死に、先に死んでいた人々に宣べ伝え、彼らにこの印を与えたからである。」3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:157

そして、善に従うべき者が罪の道を選ぶならば、神の力を知らずに罪を犯す者よりも、彼の方があなたにとって罪深いように思えませんか？ 3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:172

万物を支配し、すべての被造物を支配する我らの神であり主は、我々の罪を覚えておられることはなく、罪を告白する者によって容易に宥められる。しかし、人間は怠惰で、死すべき存在であり、弱く、罪に満ちているため、人間に対する怒りを抱き続ける。あたかも、人間を救うことも滅ぼすこともできる力を持っているかのように。3 ヘルマスの牧者の書（比喩）9:208

しかしながら、彼らの中には悔い改めた者もおり、同じように悔い改める者も救われるであろう。しかし、悔い改めなければ、彼らは自分たちが持つ力と権力を持つ女たちによって死ぬであろう。3 ヘルマスの牧者の書（類比）9:228

すべての国は、主人に背くしもべを罰する。万物を支配する主が、あなた方に何をなさると思うのか。3 ヘルマスの牧者の書（比喩）9:242

それゆえ、彼があなたに対して示す威厳と謙遜さを受け止め、皆にこう言いなさい。彼は神から大きな栄誉と名声を得ており、その職務において偉大な権威と力を持つ君主であると。全世界において悔い改めの力は彼だけに委ねられている。彼はあなたに偉大な権威を持つ人物に見えないだろうか？ 3 ヘルマスの牧者の書（類比）10:5-6

ピラトよ、もし私たちの願いが聞き入れられる余地があるならば、かつて私たちが権力を持っていたことを理由に、どうか私の家族を丁重に葬ってください。なぜなら、私たちが祭司たちによって葬られるよりも、あなたに葬られる方がふさわしいからです。聖書にあるように、まもなくイエス･キリストの到来の時に、祭司たちには報復が及ぶでしょう。ヘロデから総督ピラトへの手紙

私は非常に優れた情報を受け取り、その結果、恐れおののいています。私が統治するこの州、エルサレムという都市の一つにおいて、ユダヤ人の群衆全体がイエスという名の人物を私に引き渡し、彼に対して多くの告発をしましたが、彼らは一貫した証拠によってそれを立証することができませんでした。しかし、彼らは特に一つの異端を告発しました。それは、イエスが安息日は休息ではなく、守るべき日ではないと言ったというものです。なぜなら、イエスはその日に多くの病人を癒し、盲人の目を開かせ、足の不自由な人を歩かせ、死人を生き返らせ、らい病患者を清め、体を動かすことも神経を働かせることも全くできず、話すことと話すことしかできない麻痺した人を癒し、言葉だけで彼らに歩いたり走ったりする力を与え、病を取り除いたからです。我々の神々にも見られない、もう一つの非常に偉大な業がある。死後四日目の男を、言葉だけで蘇らせたのだ。死体は腐敗し始め、虫が湧き、犬のような悪臭を放っていたが、墓に横たわっているのを見て、走れと命じると、死体は少しもためらうことなく、花婿が寝室から出てくるように、芳しい香りを漂わせながら墓から出てきた。さらに、荒野に住み、自分の肉を食い、家畜や這うもののようにさまよう、異邦人であり、明らかに悪霊に取り憑かれた者たちさえも、都市の住人に変え、言葉一つで理性を与え、賢く力強く、名声を得るように準備させた。そして、彼らの中に害を及ぼす汚れた霊の敵と共に彼らの食物を摂り、それらの霊を海の底に投げ込んだのだ。総督ピラトによる、我らの主イエス･キリストに関する報告書。ローマのアウグストゥス･カエサルに送られたもの。

そしてピラトがローマの都に連れてこられ、カエサルがピラトの到着を知ると、彼は神殿に座り、すべての元老院とすべての軍隊、そして全権力の軍勢を率いて、ピラトに入口に立つように命じた。カエサルはピラトに言った。「最も不敬な者よ、あの人がこれほど偉大な奇跡を行ったのを見たのに、なぜこのようなことをしたのか。悪事を働くことを敢えてしたために、全世界を滅ぼしたのだ。」ピラトは言った。「王よ、専制君主よ、私はこれらの罪を犯していません。軽率で罪深いのはユダヤ人の群衆です。」カエサルは言った。「彼らは誰だ。」ピラトは言った。「ヘロデ、アルケラオス、フィリッポス、アンナス、カイアファ、そしてすべてのユダヤ人の群衆です。」カエサルは言った。「なぜ彼らの目

的を実行したのか。」ピラトは言った、「彼らの国民は反逆的で、あなたの権力に服従しない。」 カエサルは言った、「彼らがイエスをあなたに引き渡した時、あなたは彼を安全に保護し、私のところに送るべきだった。あなたが報告したように、正義の人で、偉大で善い奇跡を行った人を十字架につけることを許すべきではなかった。」 1 なぜなら、そのような奇跡によって、イエスはユダヤ人の王、キリストであることが示されたからである。ピラトの裁判と有罪判決

そして、イエスは種なしパンの祭りの前日に民に引き渡された。民は主を捕らえ、走りながら押しのけ、「神の子を支配下に置いたのだから、引きずり出そう」と言った。そして、彼らはイエスに紫の衣を着せ、裁判の座に座らせて、「イスラエルの王よ、正しく裁いてください」と言った。そのうちの一人が茨の冠を持ってきて、主の頭にかぶせた。また、ある者は立ってイエスの目につばを吐きかけ、ある者は頬を叩き、ある者は葦の棒でイエスを刺し、ある者は鞭打ちながら、「この栄誉をもって神の子を敬おう」と言った。ペトロの福音書 1:3

正午になると、ユダヤ全土に暗闇が覆った。人々は、イエスがまだ生きているうちに日が沈んでしまうのではないかと、不安と悲しみに暮れた。なぜなら、「死刑に処せられた者の上には日が沈まない」と彼らのために書かれているからである。すると、彼らの一人が言った。「彼に酢入りの苦汁を飲ませなさい」。彼らはそれを混ぜてイエスに飲ませ、すべてのことを成し遂げ、自分たちの頭に対して罪を犯した。多くの人々は、夜だと思って灯りを持って歩き回ったが、倒れてしまった。主は叫んで言われた。「わが力よ、わが力よ、あなたはわたしを見捨てた」。こう言ってから、イエスは天に上げられた。その時、エルサレムの神殿の幕が二つに裂けた。ペトロの福音書 1:5

忘れられたエデンの書

神よ、あなたは彼に眠りをもたらし、彼の脇腹から骨を取り、その場所に肉をあなたの神聖な力によって回復させました。そしてあなたは私、その骨を取り、彼のように聡明で、心も理性も言葉も備えた女に造り、肉体も彼のように造りました。そしてあなたは慈しみと力によって、彼の顔に似せて私を造りました。 アダムとイブの書 5:9-10

しかし、あなたがこの異国の地に住むようになった時、あなたの動物の体は、地上の食物なしには地上で生きることができず、その食物によって体力と力が回復しなければならなかった。 アダムとイブの書 40:2

それからアダムはエバに言った。「我々の中に宿るこの火を見よ。かつては我々に従順であったが、創造の限界を超え、自らの境遇を変え、本性を変えてしまった今、もはや従順ではない。しかし、火はその本質において変わっておらず、創造の時から変わっていない。それゆえ、今や火は我々を支配し、我々が近づくと、肉体を焦がすのだ。」 アダムとエバの書 44:9

神は再びエバに言われた。「園であなたに約束されたのは何だったのか。『あなたがたがその木の実を食べるとき、目が開かれ、善悪を知る者となり、神のようになるだろう』と。しかし、見よ、神はあなたがたの体を火で焼き、園の味に代えて火の味を味わわせ、火の

燃える様子と、その恐ろしさと、火があなたがたに及ぼす力を見せたのだ。」 アダムとエバの書 46:6

見よ、あなたが来て彼を見て、彼の弱さ、つまり彼には何の力も残っていないのを見るまで、私は彼を縛っていたのだ。アダムとイブの書 51:10

しかし、あらゆる善を憎むサタンは、彼らが祈りを終えることを許さなかった。彼は配下の者たちを呼び集め、彼らは皆やって来た。そこでサタンは彼らに言った。「我々が欺いたアダムとイブは、昼も夜も共に神に祈り、救い出してくださるよう懇願することに同意した。そして、彼らは 40 日目が終わるまで洞窟から出てこない。また、彼らは二人が合意したとおり、神が我々の手から彼らを救い出し、元の状態に戻してくれるよう祈り続けるだろう。さあ、我々が彼らに何をするか見てみよう。」すると配下の者たちは彼に言った。「主よ、あなたの御心のままに何でもできる力はあなたにあります。」 アダムとイブの書 59:1-2

ですから、これらの木々がすぐに成長したのは、単に彼のためだけではありません。わたしはあなたを憐れみ、成長するように命じたのです。そして、それらは二本の大きな木に成長しました。それは、あなたがその枝に覆われて安らぎを得るためであり、わたしの力と驚くべき業をあなたに見せるためです。また、サタンの卑劣さと悪行をあなたに示すためでもあります。あなたが園を出て以来、サタンは一日たりとも、あなたに害を及ぼすことをやめませんでした。しかし、わたしは彼にあなたに対する権威を与えていません。 アダムとエバの書 63:9-10

神よ、私たちはあなたの驚くべき御業を知っています。それは偉大であり、あなたの力によって、人の意志によらず、あるものを別のものに変えることができるのです。あなたの力は岩を木に変え、木を岩に変えることができるのです。 アダムとイブの書 63:14

それから天使はアダムとイブのもとを去った。二人は満腹になるまでイチジクを食べ、残ったものを保存した。しかし、神の力によってイチジクは以前のように満ち溢れた。神が祝福されたからである。（アダムとイブの書 64:8）

そこで彼らは一本の木を見つけ、その上に固いマナがあるのを見つけた。そして彼らは神の力に驚いた。天使たちは、彼らが空腹になったときにはそのマナを食べるように命じた。アダムとイブの書 68:8

神よ、どうか御命令なしに彼らに屈しないよう、私たちに命じてください。さもなければ、あなたは私たちを滅ぼしてしまうでしょう。もし御命令がなければ、私たちは打ち負かされ、サタンの誘惑に従ってしまい、あなたは再び私たちを滅ぼしてしまうでしょう。アダムとイブの書 72:22

しかし、アダムはやって来て、その子の容姿の良さ、美しさ、完璧な体つきを見て、その子を喜び、アベルのことで慰められた。そして、その子をセツと名付けた。それは「神が私の祈りを聞き、私を苦しみから救い出してくださった」という意味である。しかし、それはまた「力と強さ」という意味でもある。 アダムとエバの書 2:3

アダムよ、よく見よ。彼は自らを神だと称したのだ。神が黒人であるだろうか。神が女の姿をとるだろうか。神より強い者がいるだろうか。神を打ち負かすことができるだろうか。アダムとイブの書 4:4

その後、イエスが供え物を終えて祭壇から降りて来られると、サタンが光り輝く美しい天使の姿で現れた。手には光の杖を持ち、自身も光の帯を締めていた。この世には神はいないが、私たちは皆神であり、光に由来し、天にあって力強く、栄光に満ちている。 アダムとイブの書 5:4,11

アダムがセツへの命令を終えると、彼の四肢は弛緩し、手足は力を失い、口は沈黙し、舌は全く話さなくなった。彼は目を閉じ、息を引き取った。 アダムとイブの書 9:1

するとセツの手足は力が抜け、手足は動かなくなり、口もきけなくなって話せなくなった。そして彼は息を引き取り、九百十二年の翌日、アビブの月の二十七日に死んだ。その時、エノクは二十歳であった。 アダムとイブの書 12:13

するとラメクは彼を哀れみ、言った。「確かに、彼が一人だったら、この地の男たちに圧倒されてしまうかもしれない。」 アダムとイブの書 13:3

しかし今、神よ、あなたがかつて私をあの悪魔たちから救い出してくださったように、私が今いるこの種族から私を救い出してください。御使いを遣わして、私を彼らの間から引き出してください。私自身には彼らから逃れる力がないのです。 アダムとイブの書 17:47

しかし、今度は洞窟に入ってみると、ヤレドはおらず、ランプが消え、父祖たちの遺体が散乱しているのを見つけた。そして、神の力によって彼らから声が聞こえた。「サタンは幻影で私たちの息子を欺き、私たちの息子カインを滅ぼしたように、彼を滅ぼそうとしている。」彼らはまた言った。「天と地の主なる神よ、私たちの息子をサタンの手から救い出してください。サタンは息子の前で大きな偽りの幻影を作り出したのです。」彼らはまた、神の力によって他の事柄についても語った。 アダムとエバの書 18:2-3

すると、父アダムの声以外、すべての声が止んだ。アダムは神の力によってヤレドに、まるで隣人に語りかけるように言った。「わが子ヤレドよ、神があなたをサタンの手から救い出してくださったので、神に捧げ物をささげなさい。そして、その捧げ物を持って来るときは、私がささげた祭壇の上でささげなさい。それから、サタンに気をつけなさい。彼は幾度となく幻影で私を惑わし、私を滅ぼそうとしたが、神は私を彼の手から救い出してくださった。」 アダムとエバの書 18:10

そして、人々が自分たちが打ち負かされたのを見て、打ち負かされなかった者たちもいるのを見て、打ち負かされた者たちはゲヌンのもとに来て、彼のもとに身を寄せ、ゲヌンは彼らを仲間にした。 アダムとイブの書 20:9

しかし、私は神の力によって知っています。あなたがたの子孫が神の戒めと、私たちが先祖から受け継いだ戒めを破ったので、神はあなたがたをこの聖なる山に置き去りにしないでしょう。 アダムとエバの書 21:5

そして、天使の階級から一人の者が、自分の下にあった階級と共に背を向け、あり得ない考えを思いついた。それは、自分の玉座を地上の雲よりも高く据え、私の力と同等の地位を得ようというものだった。『エノクの秘密』29:3

神よ、人はどこであなたの知識から身を隠すことができましょうか。私たちの行いは、自らの選択と力によって、善を行うか悪を行うかにかかっています。そして、あなたは義をもって人の子らを顧みられます。ソロモンの詩篇 9

神よ、真実にあなたに感謝すること以外に、誰が強いと言えるでしょうか。あなたの御名に感謝すること以外に、人が力を持つことができるでしょうか。ソロモンの詩篇 15 篇

わが神よ、だれもあなたの聖なる場所を変えることはできません。また、人がそれを変えて別の場所に置くことは不可能です。なぜなら、彼にはそれに対する力がないからです。ソロモンの頌歌 4:1-2

主の力を告白し、主の恵みを示せ。ハレルヤ。ソロモンの歌 7:28

彼らにはその封印を解くことが許されていなかった。封印を支配する力が彼らよりも大きかったからである。ソロモンの歌 23:8

そして主は彼にそのしるしを示し、その光によって私を導き、その力の杖を私に与えた。それは私が民の思いを鎮め、力ある者たちの力を打ち砕き、主の言葉によって戦いを起こし、主の力によって勝利を得るためであった。ソロモンの頌歌 29:7-9

祝福された者には、心からの喜びがあり、彼らの内に宿る方からの光がある。そして、自ら生まれた真理からの言葉がある。なぜなら、彼は至高者の聖なる力によって強められ、永遠に揺るぎないからである。ハレルヤ。ソロモンの頌歌 32:1-2

大河は主の力である。ソロモンの頌歌 39:1

このコレクションの中でも特に注目すべき古代の発見物の一つであるアリステアスの手紙において、私たちはアダムとイブの時代から、そして大洪水から遥かに遠くまで来てきたことが示されています。この書物は、人類の驚異的な回復力、すなわち、栄華と華やかさに満ちた強力な国家が地球を再び満たした様子を描き出しています。アリステアスの手紙序文

あなたが精神に有益な知識を熱心に求めているのなら、私が持てる限りの情報をすべてあなたに伝えるのは私の義務だと感じます。（アリステアスの手紙 1:7）

あなたは全能の神によって大いに栄誉を与えられ、すべての先祖よりも栄光において高められました。ですから、あなたが力の限り最大の感謝の捧げ物を神に捧げるのは当然のことです。（アリステアスの手紙 1:36）

勅令の写しを挿入することは有益だと思います。なぜなら、そうすることで、神によってこれほど多くの人々を救う力を授けられた王の寛大さが、より明確かつ明白になるからです。（アリステアスの手紙 1:40）

ペルシア人が勢力を誇っていた時代にエルサレムから連れ去られたユダヤ人が我々の領土に多く居住しており、また私の父と共に捕虜としてエジプトに来たユダヤ人も多数いるため、父はこれらのユダヤ人の多くを軍隊に編入し、通常よりも高い賃金を支払った。そして、彼らの指導者たちの忠誠心を確認した後、要塞を建設し、エジプト人を威嚇するために彼らにその管理を任せた。（アリステアスの手紙 2:16）

なぜなら、彼はまず第一に、神は唯一であり、その力は宇宙全体に及んでいることを証明したからである。あらゆる場所が神の主権で満たされており、地上で人が密かに行ういかなることも神の知るところから逃れることはできない。人が行うすべてのこと、そして将来起こるすべてのことは、神には明らかだからである。これらの真理を注意深く解明し、明快に説明した後、彼は、たとえ人が悪事を企てようとも――ましてや実際に実行しようとも――、その悪行は必ず露見することを示した。なぜなら、神の力が律法全体に遍在していることを明らかにしたからである。彼はこの出発点からさらに、私たち自身を除くすべての人類が多くの神々の存在を信じているが、彼ら自身は、彼らがむなしく崇拝する存在よりもはるかに強力であることを示した。（アリステアスの手紙 6:6-9）

一般的に言えば、万物はその自然な構造において類似している。なぜなら、万物はすべて同一の力によって支配されているからである。しかし、個々の事例においては、私たちが特定の物の使用を控え、他の物を日常的に使用するのには、深い理由がある。アリステアスの手紙 6:23

それゆえ、彼は、前述の諸部分が神の力によって極めて巧みに結び合わされていることを忘れてはならないと私たちに勧めている。アリステアスの手紙 6:44

なぜなら、彼が食物や飲み物、そして特定の接触に関する指示を与えることによって、彼は私たちに、軽率に何かをしたり聞いたりしてはならないこと、また理性の力を濫用して不正に走ってはならないことを命じているからである。（アリステアスの手紙 6:52）

この答えを歓迎した王は、別の者に、どうすれば敵にとって恐れられる存在になれるのかと尋ねた。するとその者は、「膨大な武器と兵力を維持しながらも、それらが永続的かつ決定的な結果をもたらす力を持たないことを心に留めておくことです。なぜなら、神でさえ、猶予を与え、自らの力の偉大さを誇示することによって、人々の心に恐怖を植え付けるからです」と答えた。王はこの男を称賛し、次に別の者に、「人生における最高の善とは何か」と尋ねた。するとその男は、「神が宇宙の主であり、私たちの最も優れた業績においても、成功を収めるのは私たち自身ではなく、神がその力によって万物を成就させ、私たちを目標へと導いてくださることを知ることです」と答えた。（アリステアスの手紙 7:42-45）

すると、エレトリアの哲学者メネデモスは言った。「王よ、その通りです。宇宙は摂理によって支配されており、人間は神の創造物であると我々は正しく認識しているのですから、言葉の力と美しさのすべては神から発するものであることは当然のことです。」（アリステアスの手紙 7:54）

王は彼を称賛し、それから別の者に、どのようにして真実を守り通せるのかと尋ねた。彼はその問いに答えて言った。「嘘はすべての人、とりわけ王に大きな恥辱をもたらすことを認識することによってです。王は望むことは何でもできる力を持っているのに、なぜ嘘に頼る必要があるでしょうか。それに加えて、王よ、神は常に真実を愛する方であることを心に留めておかなければなりません。」（アリステアスの手紙 8:6-7）

私に判断できる範囲で、私は以下の結論に達しました。王よ、あなたはあらゆる面で、敬虔の掟に従って言動を律し、徳を保っているという自覚を持ち、理性を犠牲にして自己満足にふけることは決してなく、権力を濫用して正義を侮辱することも決してないようにしなければなりません。（アリステアスの手紙 8:21）

これらの言葉に喜んだ王は、次に、どうすれば嫉妬から解放されるのかと尋ねた。すると彼は少し間を置いてこう答えた。「まず第一に、すべての王に栄光と莫大な富を与えるのは神であり、誰も自分の力で王になるわけではないということを考えてみればよいのです。すべての人はこの栄光を分かち合いたいと願いますが、それは神からの賜物であるため、分かち合うことはできません。」アリステアスの手紙 8:29-30

王は彼に優しく語りかけ、次に尋ねた。「価値において美に匹敵するものは何か？」すると彼は答えた。「敬虔さです。敬虔さは美の最も優れた形態であり、その力は愛にあります。愛は神からの賜物です。あなたは既にこれを獲得しており、それとともに人生のあらゆる祝福を得ています。」アリステアスの手紙 8:39-40

翌日も宴会の準備は整えられ、王は機会が訪れるやいなや、既に答えた者の隣に座る者たちに質問を始めた。そして最初の者に尋ねた。「知恵は教えられるものだろうか？」すると彼は答えた。「魂は、神の力によってあらゆる善を受け入れ、その反対を拒絶することができるようにできているのです。」アリステアスの手紙 9:1-2

そして翌日、機会が訪れたとき、王は隣の男に尋ねた。「最もひどい怠慢とは何か？」すると男は答えた。「もし人が自分の子供の世話をせず、その教育に全力を尽くさないならば、それは怠慢です。私たちは常に、自分自身のためというよりも、子供たちのために、あらゆる祝福が彼らに与えられるようにと神に祈るのです。子供たちが自制心を身につけることを願う私たちの願いは、神の力によってのみ実現されるのです。」アリステアスの手紙 9:22-23

王は同意し、次の者に、どうすれば過ちを犯さずにいられるのかと尋ねた。すると彼は答えた。「もしあなたが常に熟慮して行動し、中傷に耳を傾けず、言われたことを自ら確かめ、求められたことを自らの判断で決め、その判断に基づいてすべてを実行するならば、王よ、あなたは過ちを犯さずにいられるでしょう。しかし、これらのことの知識と実践は、神の力によるものです。」これらの言葉に喜んだ王は、別の者に、どうすれば怒りを犯さずにいられるのかと尋ねた。すると彼は答えた。「もし彼が、すべての人に対して死をもたらす力さえ持っていることを認識し、怒りに身を任せ、自分が主であるという理由だけで多くの人の命を奪うことは無益で哀れなことだと認識するならば、怒りを犯さずにいられるでしょう。」アリステアスの手紙 9:28-31

王は、その男の答えは適切だったと言い、次にその男に尋ねた。「良い助言とは何か？」と。男はこう説明した。「常に熟慮を重ね、適切に行動することです。我々の政策にとって有利なことと、反対の見解を採用した場合に生じる有害な影響を比較検討し、あらゆる点を吟味することによって、我々は賢明な助言を得て、目的を達成することができるのです。そして何よりも重要なのは、あなたが敬虔な行いをするゆえに、神の力によって、あなたのすべての計画が成就するということです。」アリステアスの手紙 9:33-34

王は彼を称賛し、別の者に尋ねた。「弁論の目的とは何か？」すると彼は答えた。「整然とした論証の軍勢を用いて相手の誤りを指摘し、説得することです。こうすることで、相手を論駁するのではなく、相手を称賛し、説得することによって、相手の心をつかむことができるのです。そして、説得は神の力によって成し遂げられるのです。」（アリステアスの手紙 9:51-52）

王はこの返答に喜び、さらに別の者に尋ねた。「人はどのような状況下で悲しむべきなのか？」彼は答えた。「友人に降りかかる不幸が長引き、回復の見込みがないと分かった時だ。理性は、死んで悪から解放された者を悲しむことを許さないが、人々は皆、自分のことと自分の利益のことしか考えないため、彼らを悲しむ。あらゆる悪から逃れることができるのは、神の力による以外にない！」（アリステアスの手紙 9:55-56）

王は彼が良い答えをしたと言い、別の者に尋ねた。「尊敬に値する人物とは誰だろうか？」すると彼は答えた。「名声と富と権力を備え、それらすべてに匹敵する魂を持つ人物です。あなた自身、神の助けによってこれらのことを気にかけさせてくださるおかげで、あなたの行いによって最も尊敬に値する人物であることを示しています。」アリステアスの手紙 10:11-12

理性には欲望を抑える力があるのではないか？ 私の考えではそうだ。もし理性が彼らの怒りを抑える力を持っていなかったなら、彼はこのように語らなかっただろう。マカバイ記第四書 1 章 28 節、47 節

あなた方の誰も悪意を根絶することはできないが、理性は悪意に惑わされないための強力な味方となる。マカバイ記第四書 2 章 5 節

アポロニウスは事の顛末を詳しく調べ、シモンの王への忠誠を称え、急いでセレウコスの宮廷へ赴き、貴重な財宝の存在を彼に明かした。そして、この件を処理する権限を得ると、呪われたシモンと非常に強力な軍隊を率いて速やかに我が国に進軍し、王の命令により国庫の私有財産を没収するために来たことを告げた。マカバイ記第四書 2 章 20 節

アンティオコスは彼を見て言った。「尊き人よ、拷問を始める前に、豚の肉を食べて命を救いなさい。あなたの年齢と白髪は尊敬しているが、これほど長い間それを引きずりながらなおユダヤ教に固執しているということは、あなたを哲学者とは思えない。…また、たとえあなたの宗教を見守る何らかの力があったとしても、強制された罪は必ず赦されるだろう。」マカバイ記第 4 巻 2 章 38 節、42 節

疑いの余地なく、霊感を受けた理性は情念を支配している。もし情念や苦しみが理性に勝っていたなら、私たちはそれらを理性の優位性の証拠として認めていただろう。しかし今

や理性が情念を征服したので、私たちは理性に情念を支配する力を正しく帰するのである。マカバイ記第 4 章 3:19-20

火の力は鋭く、容赦なく、彼らの体をたちまち滅ぼした。マカバイ記第四書 6:40

しかし、母性本能に屈したいという誘惑が幾度となくあったにもかかわらず、恐ろしい拷問の数々も、彼女の理性を変えることは決してできなかった。それどころか、母は息子たち一人ひとりに、そして息子たち全員に、信仰のために死ぬよう強く促した。マカバイ記第四書 7 章 8 節

こうして、これらの人々は神のために自らを聖別し、この栄誉を受けただけでなく、彼らを通して敵がもはや我々の民に対して力を持たなくなり、暴君が罰を受け、我々の国が清められたという栄誉も受けた。彼らはあたかも我々の国の罪の贖いとなったかのようであり、これらの義人たちの血と彼らの死による贖罪を通して、神の摂理は、かつて悪に苦しめられていたイスラエルを救い出したのである。マカバイ記第 4 章 8:15

そこでハイカルはナダンを連れて行き、妹の息子を差し出した。そして敬意を表し、彼に権力と名誉を祈った。ナダンはハイカルを見て感嘆し、喜び、ハイカルに言った。「ハイカルよ、これがあなたの息子か。神が彼をお守りくださるよう祈る。あなたが私と私の父サルハドゥムに仕えたように、あなたのこの息子も私に仕え、私の事業、私の必要、私の仕事を成し遂げ、あなたのために彼を栄誉を与え、力を与えよう。」ハイカルは王に敬意を表して言った。「わが君、王よ、あなたの頭が永遠に生きますように！私の息子ナダンに忍耐強く接し、彼の過ちを許し、彼があなたにふさわしいように仕えることができるよう、あなたにお願いします。」すると王は彼に、最も寵愛する者、最も力のある友とし、常に敬意と尊敬をもって接すると誓った。そして王は彼の手にキスをして別れを告げた。アヒカルの物語 1:21-24

わが子よ！権力の絶頂にある人間にも、氾濫する川にも、決して逆らってはならない。アヒカル物語 2:62

その後、ハイカルは家に静かに座り、所有していたすべての財産、奴隷、女中、馬、牛、その他所有し得たすべてのものをナダンに引き渡した。命令権と禁令権はナダンの手に残った。ハイカルは家で静かに過ごし、時折王に挨拶をしては家に帰った。ナダンは命令権と禁令権が自分の手にあると知ると、ハイカルの地位を軽蔑し、彼を嘲笑し、ハイカルが現れるたびに彼を非難し、「叔父のハイカルは老衰で、もう何も分かっていない」と言った。（アヒカル物語 3:2-4）

ナダンは事の次第を知ると、嫉妬と羨望に駆られ、問い詰める者すべてに不平を言い、叔父のハイカルを嘲り、「叔父は私を家から追い出し、私の兄を私より優遇した。だが、至高の神が私に力を与えてくださるなら、私は叔父に死という不幸をもたらすだろう」と言い始めた。（アヒカル物語 3:11）

そしてナダンは彼を連れて王のもとへ行った。ハイカルは王の前に出ると、地面にひれ伏して王に敬意を表し、王に力と永遠の命を祈願した。（アヒカル物語 3:32）

するとナダンは叫んで言った、「おお、ハイカルよ、おお、黒顔よ！王に対してこのような行いをするのに、お前の瞑想や力は何の役に立つというのだ？」アヒカル物語 3:36

そして私は、至高の神の助けとあなたの高貴なご厚意と我が主君である王の力によって、あなたの望むとおりにそれをあなたのために建てましょう。アヒカルの物語 5:23

第五は言葉の力であり、それによって知識がもたらされる。第七は生殖と性交の力であり、それによって快楽への愛を通して罪が入り込む。ルベンの遺訓 1:18,20

わが子らよ、女は悪である。彼女たちは男に対して何の力も権威も持たないので、外面的な魅力で男を誘惑するのだ。ルベンの遺訓 2:13

しかし、このことを聞くと、私はユダが彼を生かしておいたことに激しく怒り、五ヶ月間彼に対して怒り続けました。しかし、主は私を制止し、私の手の力を奪われました。私の右手は七日間、半分萎縮していました。そして、私の子供たちよ、私はヨセフのせいでこのようなことが私に起こったのだと悟り、悔い改めて泣き、主なる神に、私の手が回復し、あらゆる汚れと嫉妬とあらゆる愚かさから遠ざかることができるようにと祈りました。シメオンの遺言 1:12-14

いと高き方の力によって律法を新しくする者を、あなたがたは欺瞞者と呼び、ついには彼の尊厳を知らずに彼を殺そうと襲いかかり、罪のない者の血を悪行によってあなたがたの頭上に負うことになる。レビの遺訓 4:27

ベリアルは彼によって縛られ、彼はその子らに悪霊を踏みつける力を授けるであろう。レビの遺訓 5:27

私がコゼバの水辺にいたとき、ヨベルの人々が戦いを挑んできた。私たちは彼らと戦って彼らを打ち破り、シロの同盟軍をも殺し、彼らが私たちに攻め寄せる力を奪い去った。ユダの遺訓 1:37-38

たとえ王であっても、姦淫を犯せば、姦淫の奴隷となり、王位を失う。私も同じ苦しみを受けた。なぜなら、私は自分の杖、すなわち部族の支え、私の帯、すなわち私の権力、そして私の王冠、すなわち私の王国の栄光を捨てたからである。ユダの遺訓 3:19-20

主はレビを祝福し、臨在の御使いである私を祝福し、栄光の力をシメオンに、天をルベンに、地をイッサカルに、海をゼブルンに、山々をヨセフに、幕屋をベニヤミンに、天体をダンに、エデンをナフタリに、太陽をガドに、月をアシェルに祝福された。ユダの遺訓 4:29

欺瞞の霊は彼には何の力も及ぼさない。なぜなら彼は女の美しさに目を向けないからである。それは彼が心を堕落で汚さないためである。イッサカルの遺訓 1:35

わが子らよ、怒りは悪しきものである。それは魂そのものをも苦しめるからである。怒りは怒る者の体を支配し、その魂をも支配し、あらゆる悪事を働く力を体に与える。そして、体がこれらのことをすべて行うとき、魂は正しく見ていないので、その行いを正当化する。それゆえ、怒りっぽい者は、たとえ力ある者であっても、怒りにおいて三つの力を持つ。

一つはしもべの助けによる力、二つ目は富による力であり、それによって人を説得し、不正に打ち負かす。そして三つ目は、生まれ持った力によって悪事を働くのである。怒りっぽい者は弱者であっても、生まれ持った力の二倍の力を持つ。なぜなら、怒りは常にそのような者の不法行為を助けるからである。この霊は常にサタンの右手に立って嘘と共に歩み、残酷さと偽りによってその業を成し遂げようとする。それゆえ、怒りの力はむなしいものであることを理解せよ。（ダニエル書 1:15-21）

神はすべてのものをその秩序に従って良しとされた。五感を頭に、首を頭に繋ぎ、美しさと栄光のために髪を付け加え、理解のために心を、排泄のために腹を、消化のために胃を、息を吸い込むために気管を、怒りのために肝臓を、苦味のために胆汁を、笑いのために脾臓を、慎重さのために手綱を、力のために腰の筋肉を、息を吸い込むために肺を、力のために腰を、などと。ナフタリの遺訓 1:20

また、姦淫と淫行を犯し、食物を断ち、断食の際には悪事を働き、富の力で多くの人を圧倒する者もいる。そして、その極度の悪行にもかかわらず、戒律を守っている。この者にも二面性があるが、全体としては悪である。アシェルの遺言 1:17

しかし、不敬虔な者の悪行は、清らかな心で神を礼拝する者には何の力も及ぼさないことをあなたが学ぶために、見よ、わたしはそれを取ってあなたの前で食べよう。ヨセフの遺言 1:55

善人の心はベリアルの霊の欺瞞の力に屈しない。平和の天使がその魂を導くからである。（ベニヤミンの遺言 1:33）